

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	白石	村は除染しても住める見込みは数十年もたたないと思われるので、東電や国に土地や建物を買い取ってもらい（納得のいく金額で…）その金を基に生活したい。
70代	男性	草野	帰村ばかり考えるべきでない。
70代	男性	草野	個人的には無理な要求と思う。帰村は無理だ。賠償があれば村外で暮らしたい。
60代	男性	白石	※村の考えがわからない。村長の今の考えでは、村がうまくいかない。20行政区全員が村長の為に働くのは良くない。長@も今でも村長の気持ちがわからないのは残念である。
60代	男性	白石	・除染の意味、恐ろしさがわからない村長では全員（村民）が死を待つのみである。・村長が自分の事しか考えない様ではダメな村になる。・村長が生かしたい。特老、ハヤシ製作所（村長と補助に不正有）（三坂製作所）、菊池製作所を大切にする様ではダメな村であります。・村長は自分の為のコミュニティーを考えている。
70代	女性	蔵平	・蔵平は開拓者です。畑、田んぼ、道口を作り、孫、子供達の来てくれる事を楽しみに、頑張って参りましたが、原発の為、先が何も見えなくなりました。しっかり賠償をお願いします。又、汚染をしても山は30年と云う長い月日がかかります。私達はそんなに長生きは出来ません。元気な内にお願ひ申し上げます。
50代	女性	伊丹沢	村のお知らせ版で、村独自に計測したのを見ると、1mでもまだ高い所ばかり。反対にテレビや新聞に出ている数値は、低い所ばかり…これはどういう事…隠している？（全国には）。私の住んでいた場所も、4～5マイクロシーベルト…。今まで、事故前には、ほとんど無かった物がこれだけあって、除染しても残る放射能の中で大丈夫だから暮らさなさい…と言うのですよね。本当に、大丈夫なのでしょう？私位の年の人は、戻ってもいいですけど、若い人や、子供達を戻すのはどうなのか心配です。とにかく、この何て言ってもいいか、毎日のモヤモヤ、イライラなんとかしてほしい。賠償金もずるい事と考え（ひどい人は、詐欺師みたいな人も）る人が多いので、一律にして早く賠償も終わりにしないと色々な面で、人間をダメにしている。何とか早くして欲しい。借り上げ生活はもう嫌です。
50代	女性	伊丹沢	一応〇付けましたが正直迷う事が多かった。この争いを早く終了させたい。賠償によって妬み我が生まれ、とてもイヤな思いをした。賠償金によってずるい考えの人が多く（あの人はこんな人だったんだとショック）皆、一律にして欲しい。義援金を頂いても有難いとも思わず（もっとほしい）働く気もない、我儘。もう、何もかもダメにしてしまった。まったく情けない。はずかしい。家族も家も無くした人も大勢いるのに、中間の施設、最終処分（県外に…との考えは汚染地域を増やすだけなので反対。残念な事だが県内の放射能の高い場所に設置するのが良いと思う）とにかく早く事を進めて欲しい。この毎日、ハッキリしない日々がイライラする。この事に寄って、移住しなければいけないのであれば相当の賠償と仕事と、住む場所の解放感が整えばすぐにでも良い。正直この借り上げ生活はもうイヤです。家族は何も作れない所に戻っても意味が無い。人口の減少した村でやっていけるのか！（税金が高くなりそう）放射能の心配の無い所で家族全員が戻り、一緒に暮らしたい。本当に最後には東電が悪い。早く結論を出して欲しい。何か良く分からない文章で申し訳ございません。
70代	男性	草野	今まで生活してきた我が家は、捨てられない。これからの余生は静かにのんびりと生活したい。
		深谷	昭和20年の8月長崎広島原子爆弾の実態がある時に早くも原爆の除染研究者は無かったのかなあー。これからでも遅くは無い。化学者は早く育成して欲しい。国、県に要望して欲しい。原発事故は人災だ。除染が早く出来なければ放射線0になるまで保証だ。何年でも。
		深谷	今から65年前、広島長崎に原子爆弾投下されて、放射線の味はあることは申しました。また、全国民は苦しみましたことは重々知っている事だと思います。国関係者も知っている事でしょう。日本は発明の国とか科学者達、研究者達が放射線の除染方法を研究しなかったのが残念です。除染を科学の力で除去出来たら、国あげてのよろこびだが、研究をする業者は名乗りあげないのが残念です。国として県として人材を育てて下さい。私達は80を過ぎたのでこれからの人生を悲しい事、苦しい事考えない先を送りたいです。学者達を育成しても遅くないです。先の短い老人の1人より宜しく。放射線を科学の力で消す事を希望です。天災か人災か、震災前の元になるまで保証はする事。
60代	男性	比曽前	除染は山からしないといけないと思います。
	男性	田・八和木	村長さんは村の事を御心配にして1日も早く国民皆で元気で帰村される事をお願いしたい。川内村長の様に帰村に力を入れて下さい。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	草野	東京電力福島第一原発事故に伴う避難の見通しで村が要望している村内全域を（帰還困難区域にする再編について）帰還困難区域に当たらない場合、時期や村全体の機能等をどうするかなどについて納得いかない。
60代	男性	草野	東京電力事故を引き起こして、計画的避難区域に指定されて、一躍飯舘村は世界の飯舘村となった。情や善意で心を寄せて復興に向け邁進している様ですが、村の今後の行政単位のビジョン計画を作成して安全・安心して暮らせる希望と勇気のアピールしないのか理解できません。避難後の村の人口は一割も減り復興どころか若い人戻らないのではないのか。手助けはどうなっているか？
40代	男性	伊丹沢	子供がいる家庭は、帰村しないと思います。自分の場合は、末っ子が18才になったら帰村したいと考えていますが、放射能がどれだけ減るか心配です。帰村したとしても、子供達は村に遊びに来ないかもしれません。先祖からの土地、墓があるので移住は避けたいです。帰村してからの補償も必要です。又、帰村する迄の土地等不動産の補償をすみやかにしてほしい。
40代	男性	伊丹沢	とりあえず、除染は進めるべき。早くもどれる様に！！東電はすみやかに補償処理を行うべき、不動産等を！！このままでは村の自宅はボロボロです。なんとかしてほしい！！
		小宮	帰村すると言う場合は安全な除染を早めに御願い致します。
70代	男性	白石	東電が、もう少し早くやってほしい。
60代	男性	小宮	村の総治より生活再建をして最優先にしてほしい。
60代	男性	小宮	早く定住の家建てたい。生活の再建を今すぐ計画したい。
60代	男性	草野	◎野田総理が言った終息宣言を撤回すること→（誰かに頼まれたのですか、名前を教えてください）→原発専門家でもないのに詳しい説明を求めたい。◎人生いろいろ、戻りたい人、戻りたくない人、それぞれ個人個人の事情があると思います。戻りたい人には戻りたいなりの支援を、戻りたくない人には新しい場所に移るまでの支援を、今まで飯舘村民として貢献してきたのだから当然必要。◎とにかくスピードが遅い。細野を解任して玄葉にしろ。地元に戻って、本当の復興をやるのが筋だ。○菅直人は福島県を謝罪お遍路を実行すること→四国に行つて何になる。
60代	男性	草野	飯舘村に土地があるかぎり、国、東電は放射能が人体に悪影響があると判断すれば、永久にその対策に当たるのは当然である。①番目にする事、日本の全原発をすべて停止すること。②番目、運転の可否は原発に賛成する人だけではなく、賛成する人25%、反対する人50%、中立の人25%で構成するのが望ましい（理由、今までは賛成の人が95%だったので）。人選はオープンにして、いいかげんな賛成論者は除く（金を欲しい人、名誉が欲しい人）。③東京電力の社員、役員の年収をすべて公開すべき（役員は個人別に）。特に会長、社長の代表取締役は1円単位まで。公開できないような会社に国の資金を投入すべきでない。東電社員のボーナス永久にあるはずない（東電社員の給料は被災地の社員の平均以下にすべき）。
80代～	男性	比曾	除染方法ですが村では住宅地を先ず行って、その次に農地山林は10年先と計画されてる様ですが、そのようなやり方では帰宅困難だと思います。なぜなら山林の除染を後回しにしては宅地除染をやっても何の効果もないと思うからです。それは山林と云う広大な面積に残っている放射能が雨や風によって折角やった宅地除染に戻って来る恐れがあるからです。だから何年かかっても良いから、宅地、山林、農地を全部除染をやつてからでないとは帰宅はするつもりはありません。
70代	男性	深谷	自分の家に行くたびに風などで家屋、屋根などいたみ（傷み）ひどく作業場、納屋など年金生活では直す事が出来ないのの後2年、3年と過ぎたらどうなるのか心配でなりません。古い杉の木があり線量が高いので高齢者には出来ない大きい木でどうしようか心配でなりません。その賠償がなければ生活出来ません。よろしく御願い致します。
70代	男性	深谷	最後まで賠償してくれるのが国、東電の責任であり線量にかかわらず低い高いではないはずです。何の為にこんな生活を行うのでしょうか、胸がはちきれそうです。
70代	男性	宮内	自宅に帰りたいが老人だけでは生活ができないし、収入もないので不安。いつになったら農業で収入が得られるのかわからないので、それまでの期間の賠償も希望したい。山や田・畑の賠償はどうなっているのか？自宅帰村時、家の補修費の全額保障してほしい。
30代	女性	飯舘町	震災後、かぬまから中野沢温泉に行ってそれから伊達市の仮設住宅と避難しましたが、どこに行っても食べ物やいろいろと親切にいただいたので有り難かったですが、なるべく自分が飯舘村で生まれたので自分の生まれた飯舘村をなくすことはしてもらいたくないと思っております。
70代	男性	前田・八木	1日も早く村に帰りたい。

年齢	性別	居住区	記述内容
70代	男性	飯桶町	1日も早く家に戻りたい。家戸にパイプハウス配付してもらいハウス内除染して野菜作りたい。
80代～	男性	上飯桶	一日も早い復興を期待します。
60代	男性	草野	放射線量がどの数値になれば日常生活が出来るのか誰もが判らないのでは？と疑問を感じる。とにかく若い世代、子や孫達と不安なく普通の生活が出来るのは線量がどの程度になれば田畑から取れる農作物が安心して食べられるのはいつになるのか。老人世帯だけの村になりはしないか考える程心配が増す。
60代	男性	草野	短期間の予測のみの判断や補償でなく、長期的な方向を出すべき時期なのでは。戻れる事のみ考えているが化学的に本当に放射能が無い元の生活環境が戻るのか、草のモデル地域に居住しているが除染後スポット的と言われるが17mシーベルト、7シーベルト、5シーベルト（自分で計測した）あり、不安が増すばかりだった。
	男性	飯桶町	除染は山を崩して土もりした方が費用が安いのでないかと思います。是非検討して戴きたいと思う。
40代	男性	伊丹沢	のりおは村長を辞めて下さい。
40代	男性	伊丹沢	のりおは村長を辞める。
50代	女性	二枚橋・須萱	私は、国が安全宣言すれば帰村するに丸をつけましたが、今住んでいる所が築50年という古い建物だからです。86才の父、83才の母、旦那、24才の次男、犬、猫という大事な家族と一緒に住みたくて…。離れ離れになれなくて…しかたなく今いる所に住んでいます。村には平成7年に建てた家もあるのにどうして築50年の家に住んでいなければならないのでしょうか。今にでも帰村したいです。でも何年も住み続けるには井戸水が心配です。24才の息子の事を考えると長く住めるとは思えません。
50代	男性	上飯桶	帰村できる、できないにしても除染は行って欲しい。
	男性	小宮	新天地を求める会のような一部の騒ぎを起す人達は早くこの地域から出て行って欲しい。村民は力を合わせ1日も早く除染をして帰村する事を願っているのです。寡黙な村民の声が本当の村民の声なのです。
	男性	小宮	国、県、村と村民は丸丸となって除染を進め一日も早く帰村出来る様協力し合わねばならないと考える。何代も住み続けて村を守って来た私達はこの村が大事なのであります。近年移住してきた人達とは私達は違うのです。本当の村民の正しい声を聞いてやって下さい。
60代	女性	前田	いつもニュースなどで食品などの値が出ますが、日本全国の野菜などの色々な物を計ってどこがどの位なのかを知りたいです。福島だけでなく遠くの九州や四国などいろんな所のものがわかれば少しは食べれるものがあるのではないかと思いますので。
80代～	女性	深谷	1人暮らしで借り上げ住宅に暮らす老人への支援を強化して下さい。話し相手になる方の派遣や、仮設住宅に送迎し、他者とのコミュニケーションを図る対応をして頂かなければ家族だけの対応では家族にも疲れが出、老人も認知が進む状況です。
80代～	女性	深谷	借り上げ住宅に移住している1人暮らしの老人への支援（送迎で部落の人達とのコミュニケーションをとる場へ連れてゆくとか）をもっともっとして欲しい。今だ1度もそういった支援はされてなく、仮設住宅に住む人達への支援ばかり目立っていると思える。1人暮らしの老人への対応をしっかりして下さい。今まで村を支え創ってきた老人への支援を強化して下さい。
70代		蕨平	早く自宅に帰りたいが帰るのが無理なのでいわきの娘の所に行って世話になるしかないと思って居るが、これも気が進まない。どこか新天地で小さい家でも買って静かに暮らしたい。これも放射能のため。東電がにくい。
60代	男性	比曾	地区民は放射能を恐れて居る。
60代	男性	比曾	松の木ばかりが待つじない。村に帰るのが待ち遠しい。
50代	女性	飯桶町	毎日不安な日々を過ごしています。国、県、村なりがもっと早く除染するなり、買い上げするなり、今後（先行き）をどうにかして下さい。物資も役場職員とか絆プロジェクトの人達が高価な物を分けていたと聞きました。ラジオとか服、色々。生物と果物はともかく、皆同じ村民だと思います。村長の悪口ばかり聞こえますが、議員の皆様はいかがですか？
50代	女性	飯桶町	帰村が遅れるほど、帰村する気持ちがあすれると思います。義母と毎日いるとうつ病が悪化しそうです。母も私以上にストレスがたまっています。今まで畑仕事などしていたのに。

年齢	性別	居住区	記述内容
70代	男性	前田・八和木	村長は懇談会などで意見は聞いたと言うばかりで、一切の要請に応じようとしませんと云う事では村民の皆さんは本気になって村に国に訴えてもらいたいと願っているはずでず。村政の声をしっかりと受け止めてもらいたい。又、賠償の方もしっかりと取り組んでもらいたい。私らは収入もないし、田も畑も作れない。どうして食べていけますか？
70代	男性	前田・八和木	あの震災から1年を迎えようとしています。ふるさと飯館からの避難はとてつらい決断でした。今は避難生活にも大分慣れて皆と話し合っている時はとてもうれしいです。でも心の中ではふるさとに早く帰りたい、こんなに長くなるとは思いませんでした。ふるさとには（ペット）が居ます。月に2回位は（餌）など。又、家の具合など見ながら帰ってきます。今年位で帰れるかしら。又、そんな気持ちで1日1日を送っています。
60代	男性	八木沢・芦原	今の国の政策には失望している。東京電力の原発事故の教訓が生かされていないまま関西電力大飯原発の再稼働をしようとしている。「安全」など絶対にはないのである（100%）。事故が起きてからでは遅い。この苦しみは「福島県民」だけでいい。政府は分かっている。政府（国会）は私利私欲に走っている様に見える。「脱原発」を目指し、新エネルギーを開発してもらいたい。我々は、国から見離されたのだ。世界中の実験材料なのだから。今でも国、県などで言っている事があまり信用できない。去年の事故以来、言っている事が日々変わったから（放射線が高いのに大丈夫だと言われている）。
60代	男性	八木沢・芦原	本当に政府や東電は土地、建物の賠償をする気があるのか。するのならば今すぐにしてもらいたい。我々は被害者なのだから、何一つ悪い事をした訳ではないのに自然豊かな「村」から追い出されたのだから元の「村」に返してもらいたい。今でも東電へ請求すると「のらり、くらり」として（言い訳）対応が悪い。
60代	男性	佐須	早く除染してもらいたい。除染してから戻りたいです。
60代	男性	佐須	除染をして帰村しても何年かは補償してもらいたい。
80代～	男性	比曾	人生に限界。生身期限近いので心配。
80代～	男性	比曾	東電さんのコマーシャルでぜったい、安心安全、やれる様に願いたい。
50代	女性	飯桶町	これまでの東電・国・村の行ってきた事は、改ざん・隠蔽など何もかも信用できない。何の証拠もないが裏では金が動いているようだ許せない！！もっと住民の立場になり無駄金を掛けなくて満足していく資産の賠償をしてほしい。
50代		小宮	帰村するに對してまず先に行なって欲しいことは、村に病院、スーパー、銀行がいち早く出来る。そして役場、農協が早めに活動していただけたら村民は納得するが、村民たちが早く帰村して何も出来ず、生活することは無理です。まず役場職員が早く戻って活動して下さい。
50代		小宮	何事においても私たちの生活が出来る土地を東電が賠償することが先で、移住とか、帰村は村民の意見を聞き、ハッキリした結果を村民たちに知らせて欲しいです。村長だけの考えで進めることは村民を無視した考えである。
50代	男性	白石	除染したとしてもまた住めるとしても、子供孫も来ない村に何が楽しいの、一人で死んでいくのか。また帰村しても田畑は？何もできない何をすればいいのだ。
60代	男性	前田・八和木	村民アンケートの目的は？このアンケートを何に使用するの？不信がある。新天地を求める会の心意がわからない。明確にせよ。
60代	男性	前田・八和木	○新天地を求める会の心意？○アンケートをお願いしたら→結果を村民に送付すべきである。○村民の気持ち調査は何のためですか？
60代	男性	小宮	もっと説明の時間が少ない。もっとはっきりした物が見えなくて帰村するか移住するか、何も先が見えない状態ではわれわれ浅学の人物で良くわからない事ばかりであります。
30代	男性	大久保・外内	飯館村は放射能で全部だめになった。除染をするといっても家の周りだけでは意味がありません。山、川、あぜがきちんとしなければ除染の価値はない。あくまでも毒なのですから放射能もいるまでは100年もかかるでしょう。そういうところに帰れるなっているのが間違いです。
50代	女性	前田・八和木	放射線量の高い低いの区別なく賠償して欲しいです。避難の為持病が悪化して歩けなくなってしまった親が可愛そうでたまりません。どうか早く明るい見通しが立つ様に働いて下さい。村長と議員はぐるんでいます。やめてもらいたいくらいです。私もストレスで眠剤がないと眠れなくなり、時々自殺したくなります。一戸にまとまって賠償金を払って再生活の事を考えてください。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	前田・八木	・家族がバラバラになって二重生活でやりくりが大変。・帰村しても孫も泊まりに来られなくて悲しいです。・ペットもストレスで病気になってしまい、病院に連れて行きました。そういう賠償もして欲しいです。
60代	男性	前田	両方法で事業を進め、やはりダメだった（除染効果）との関係上より早めの集団移住を望みます。
60代	男性	前田	東電も政府（国）（村含む）も同じ穴のムジナのような関係かも？
40代	男性	深谷	何もしないでこのままというのはだめだと思う。ただ、現在避難場所よりも線量が高ければ帰村は出来ないと思う。
60代	男性	小宮	新天地を求める会の皆さんは大変立派な考え方を持っている方だと思っておりますが…このアンケートをもって“なに”を陳情、要請をしようとしているのか？又、新天地を求めて放浪するのは勝手だが一生懸命、先々々代の方達が守って来た郷土を原発の事故くらいで簡単に逃げる訳にはいかない。新天地と言って方々転々と歩く方々と一緒にはなれない人も居ると言う事も覚えておいて欲しい。
60代	男性	小宮	国・県もこの事故での責任を感じてほしいが、原発立地町も被害者面ばかりしていないで責任があるのではないか。今まで充分過ぎる程の恩恵を受けて来たのに。我々と一緒に被害者顔をするな。誘致する時は両手を上げて賛成して今この態度は何事だ。我々被害者に謝罪しろ。あなた達もこの事を声を大にして公に発して下さい。【東電・国だけでなく立地町にも補償して欲しい。】
50代	女性	関沢	訴訟の弁護士費用は国で負担してほしい。
60代		前田	・精神的苦痛の月の保障10万では納得いく金額ではない…。・除染に金をかけずに住民にそれなりの金額の配布をして欲しい。
60代		前田	何もやる気がおきません。2011.3.11前に戻して下さい。帰村して牛でも飼って元の暮らしになりたいのですが？無理でしょう。国にも県、村長にも損害賠償問題をしっかりやって下さい。何も考えができません。皆さん、頑張ってください。宜しく。
40代	女性	宮内	国、県、村、全て信じられません。貴会の今後に期待しています。助けて下さい！！
40代	女性	宮内	貴会の今後に期待しています。
80代～	男性	大久保・外内	子供や孫、親戚がいつでも出入出来る事。6月6日避難者の集まり楽しみです。
70代	男性	八木沢・芦原	区域の見直しで2つに別れている地域は高い方に合わせてもらわないと困ります。低い所に合わせられると高い所は帰れなくなり移住するしかなくなり、帰村する人は老人ばかりで人口も減り生活するのも困難になり大変な事になると思います。村では1日も早く除染して元の村に戻す考えはやめて別な方法を考えるべきだと思います。除染して元に戻す事は誰が考えても無理だと思います。
70代	男性	八木沢・芦原	私も月刊政経東北を読んでいます。わかりやすく、はっきり書いてあるので勉強になります。私が今一番心配している事は3区分案でどこで線引されるかです。私の所は八木沢、芦原部落で、居住制限と解除準備区域と2つに別れていて、解除準備区域の方が面積が多くなっています。低い方に合わせられると賠償に差が出て来ると思われるので心配です。今毎日見守隊で線量を計っておりますが高い所は4.0から7.0位の所があります。私の家では飯館には帰村はしない事にし、別な所に移住する事にしました。
60代	男性	大久保・外内	・除染して帰村しても農作物は作付不能であり村に帰ることはない。・各行政区毎に集団で移住、又は字単位での集団移住が良いかと思われる。村長は除染・帰村@@@ではだめ。帰村しても農作業が出来ないから。
	女性	前田	除染をしてもあんなに広い所は除染をするのが大変だから早く東電と国に借り上げてほしい。3年もあき家でおけばだんだん帰れなくなる。家の中はネズミからへびまでいるし、かびが生えてどうにもならない。国の議員様が飯館1戸1戸廻って見てほしい。から家にしていても雑草がいっぱい生えて家に見廻りも行けなくなります。みまわりたいの人達は道ばかり見ていないであき家同然の所なのでもう少し風でトタンが飛んでいる、色々壊れていると個別に教えて欲しい。
	女性	前田	チェルノブイリの事件と同じだからだめです。除染はやめて欲しい。飯館の32Kの全面を除染するのはいつの事やら。大した額のお金がかかると思います。除染をしてからと云っても古い家や壊れた屋根はどうするのですか。人間が住まなければ家はだめになるばかりです。ちゃんと古い家の屋根も直していただきたいです。東電はお墓も水道も実家物は東電には関係がないと云っています。生活保護と一緒にくれないようにくれないようにとされていますから、もう少し我々犠牲者です。原発の事故が無かったらこんな夜も眠れない日も続きません。早く元の生活に戻して下さい。悔しい。
60代	男性	飯樋町	土地建物を買い取って。体力が有るうちに新生活を始めたいです。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	長泥	原発があんなふうになってすぐ近くにある大熊・浪江などはすぐに避難の指示があつてあの土地を離れた。しかし飯館は何の指示もなし。逆に大丈夫だと言われすべての村民が2ヶ月も放射能を浴びていた。はっきり言うなら日本で一番被爆しているのは長泥の村民だと言える。今になって帰宅困難地域、ばかにするのもいい加減にしろと言いたい。国がはっきりと言えばすぐにでも飯館を（長泥）を離れたはずだ…。私の家も一度は避難した。しかし大丈夫と言われ村に戻ってしまったのが今になって国を信じた事が悔しい。
50代	女性	長泥	3/11以前になれるその日まで生活の保障はしてもらって当たり前だと思う。どこに住もうが保障はして欲しい…と共にやってもらわなければ私達の生活はどうにもならない。子供、大人関係ないはずだ。人として1人は1人。大事な体。一人の人生誰もが精一杯生きている。月1人10万でははっきり足りない。村、県、国は子供を中心にして子供だけでは生活出来ないはずだ。すべて子供、大人、老人1人の人間として保障して欲しい。
50代	男性	蔵平	除染ありきで、物事が進められている。効果の無い除染は止めて、その費用を住民に配るべきだ。その方が3分の1の費用で済むと思う。
30代			このアンケートはやらせですか？アンケートの結果を見るまでも無く、どこに○印が付くと予想を立てているのではないですか？アンケートを実施するという事は良い事だとは思いますが、もう少し設問を考えてはどうでしょうか？これではアンケートの回収も難しいと思います。
40代	女性	草野	なぜ！もっと早く解決してもらえないのでしょうか？私達が死ぬのを待っているのでしょうか？安心して生活出来る状況にして下さい。お願いします。家族バラバラで何が絆ですか？大嫌いな言葉です。
40代	女性	草野	私達は東電に人生をめちゃくちゃにされた。家族もバラバラにされ、精神的ダメージも大きく、不安と先の見えない状況の中、親が、私が、子供が今死んだら誰がどの様に責任をとってくれるのでしょうか？一刻も早い解決と安心して暮らせる日を返して下さい。お願いします。
60代	女性	飯桶町	健康が心配で（目の前が暗くなったり、ふらつく）早く良き話をすすめて欲しいです。
50代		草野	除染以外にも借り上げ買い上げも考えるべき。
40代	男性	伊丹沢	子供の将来を考えたり、村へ戻ってもライフライン、仕事がない事を考えると戻れません。放射能がゼロに近い状態にならない限り考える事は無理です。簡単に考えている訳ではないので、若い者として、子供がいる立場から考えると自宅は国、東電に借り上げてほしいのが100%です。原発事故で生活も変わり、一番に子供の精神的苦痛がたえません。若い方、子供のいる家庭の親の意見を強く聞き入れて下さい。村も大切ですが、まずは皆様、これからの生活が家庭が子供が一番大切なんです。これから先の生活が一番大切なんです。国も力を入れて考えて下さい。
40代	男性	伊丹沢	村、村民が大切であれば、これから先を考えていただく考えがしっかりあるなら、一度放射能で汚染された村で子供をのびのびなんて生活させられないと思います。村は飯館は昔の飯館にはなりません。現実を考えて村は国に借り上げを求めるべきです。賠償をしていただき、新しい村を現実にさせ、村民の不安な生活を一日も早く戻すべきです。今の村へ洗浄されても子供のいる家族は戻る事はないです。放射能は言葉に出来ないくらいこわく、大変なものだと言う事は常に心に残して下さい。
50代	女性	飯桶町	帰村の事しか考えていない村のやり方は一方向しか見えない考え方の狭さを感じます。まるで村民の体のことを無視した行政のやり方は「村」という虚構だけを追っているような虚無さを感じてしまいます。誰が何を言ってもたぶん村の姿勢が変わることは難しいでしょう。多額の税金を使った無意味な除染だけはやめて欲しいと思います。もう村の方針を変えるのは村長選でしかないのではないのでしょうか。
50代	女性	飯桶町	飯館村には正直なところもう気持ちが悪くて住む気にはなれません。何かをさわる事もいやな状態です。現にセシウムだけではなくプルトニウムも見つかったわけですから。その他どれだけの種の放射性物質があることやら（国はかくしているだけですから）、最初は村が新天地を求める事が妥当と思っていましたが、それも今となっては新しいいたてに住む事も現在の行政の態度では嫌ですね。村民の多くが福島にとどまっている事も疑問に思います（線量が高いですから）。これから先の事は心配になります。いつまで補償があるのでしょうか。路頭に迷う我々が見えるような気がします。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	二枚橋・須萱	私は10年程前に定年後の定住先として飯舘村に土地、畑、家屋を購入致しました。東京での仕事が継続していた為なかなか住民票を移せずにいました。そんな中、あの忌まわしい震災と原発事故が起こったのです。村役場で「賠償対象は住民登録している村民に限ります。」と言われ大変ショックを受けました。村だけではありません。国も東電も住民登録して居ない人達を補償対象から外し、何の説明も連絡もありません。私のような住民登録せずに生活している人は沢山いると思います。いくら除染しても放射線量はゼロにはなりません。どこかに移動するだけです。回り回ってまた戻って来ます。私と家族は飯舘村が元通りになるのを何十年も待てません。私が夢見た田舎暮らしはもう無くなりました。飯舘村に所有する不動産を売却したくても被爆した物件など誰も買わないでしょう。飯舘村での生活がこれ以上望めない以上、あの汚染された不動産を村か国か東電かで買収してくれないと老後の生活も成り立ちません。住民登録してなくても固定資産税は支払っていたのですから不動産については何らかの補償があつてしかるべきかと思えます。このような私達の状況もご理解頂き、お力をお貸し下さい。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
50代	男性	上飯樋	とにかく落ち着いた生活がしたい（早く持ち家を購入して家族全員で住める事を希望する）。
50代	男性	上飯樋	今後、5年の間までには最終結論を決定させて欲しい。
50代	男性	飯樋町	村長には、村民の意見をもっと聞いてほしい。
50代	女性	草野	私達は義援金と東電の賠償金で日々、生活していますが、東電からの金をいただいています。果たしていつまでどのくらい賠償金がもらえるかわかりませんので、村全部が震災だと思えば少しは晴れますが、会社もだめ、家族もばらばら、金ではかえられないものが多いです。子供達が家に帰りたいと言われても家に泊まれないなんて、子供達は東京、埼玉、新潟とか遠い所から来るので、家に泊まらせない。できないなんて本当に困ります。頭が痛いです。
50代	女性	草野	本当に大変な事だと思います。この震災がなければと日々思っただけで心が痛みます…涙…涙です。38年も勤めた会社もだめになり元の会社を返してもらいたいです。何も手につかず一日一日が過ぎていく日が悔しくて、悔しくてたまりません。私は親戚（自家）に避難しているのですが、親達が年老いているので私が面倒を見ているのですが、自分の親だから面倒を見るのですが、自分の体が3体もあればどうにでもなるのですが、1体だけなので本当に困ります。早く飯舘に帰りたい、帰れない。早くどうかしてください。よろしくお祈りします。自分のわがままも入っていますね。
60代	男性	佐須	(1) 村は反原発の先頭に立つべきである。
60代	男性	佐須	(2) 中途半端な除染で帰村を促すべきでない。乳幼児、子供、若年者は移住が妥当。
60代	男性	佐須	(3) 村は損害賠償に積極的にいかかわるべき。マスコミ等に損害賠償に関する村の意見・要望がほとんど報道されない。除染・帰村のことばかりである。
60代	男性	佐須	(4) 除染がうまく行かなかった事も想定して、対策を考えること。
60代	男性	佐須	(5) 県顧問の山下氏の発言は、行政官か政治家のようである。村民の健康のためには、低線量被曝の危険を指摘する医学者の話を考慮すべき。
60代	男性	佐須	(6) 国是に従うのが最善とは限らない。再検討を要する。今回の原発事故の被害者としては、今後原発の稼働を絶対に許してはいけないと思っている。未来への不安を持ちながらの経済発展など無意味だ。ようやく声なき声聞く場を作って下さり、新天地を求める会の活動に感謝します。このアンケートの意向を村は真剣に受け止めて欲しい。
60代	男性	佐須	年間の積算空間線量が20mSv以下なら安全と言うのは信用できない。大きな社会的混乱を防止するために村民に犠牲になってもらうと言う事である。水俣病、イタイイタイ病、アスベスト、各種薬害事件で被害を広げた行政の対応を思い出すべきである。国是に従うのがよいかどうかは時と場合による。村で普通に生活すれば土ぼこりの吸入や誤飲による内部被曝もある。子供は移住をさせるべきである。県の顧問の山下氏を辞めさせない限り、行政の信頼回復は難しいと思う。
50代	女性	伊丹沢	飯舘村は4月12日の測定で今だ1mの所で4.32、1cmの所で5.80もあります（伊丹沢）。こんな高い数値で帰村は無理だと思います。除染といっても飯舘村は山ばかり、説明会を聞きに行ってもいぐねの所だけ除染するなんてために決まっています。雨、風ですぐに戻ります。実際に草野の所もモデルとして除染してもすぐに戻りました。戻ったところで一体何ができるのでしょうか？飯舘村と名前のついた物など何も売れないと思います。現に若い世代の人達は子供の健康を考えると絶対戻らないと言っています。年配の人ばかり帰村しても10年後、20年後村はどうなってしまうのでしょうか？想像しただけでおそろしくなってしまう。早く結論を出してほしいです。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	伊丹沢	どんなに除染をしても元の飯館村のきれいな環境に戻ることは絶対不可能！！避難生活を続けられるのもあと3年。その後はもう待てません。10年後なんて言うてられません。私達は年をとってしまいます。早く前向きに検討してもらいたいです。
50代	女性	関沢	孫と二人で自分の娘の家に世話になっています。けっして広い家ではないのに、私達二人を快く受け入れてくれた事に感謝しています。でもやっぱり居候は気が引けるし、娘の子供とケンカしても連れて来た孫ばかり叱るようになってかわいそうです。自分にとっては同じ孫なのにと自分が情けなくなったりします。来年は孫も中学に入るので、福島の高層住宅に息子と三人で暮らしたいと思っています。飯館に戻れるようになったとしても、孫が高校終わるまでは福島市の方にいたいと思っています。
50代	男性	大久保・外内	・住民の思い通りにいく事はないと思います。残念ですが。・3区分案は村が壊れると村長ですが、“行政区”ならいいのでしょうか？・仮設に住んでいないと本当に情報がない。“お知らせ版”の内容でしか情報がない。住民説明会など1日のみじゃなく、同じ場所で2日にわけてやってほしい。
50代	男性	大久保・外内	東電に賠償請求を行ったが、“目安を上回っている、対象外”などの東電側の勝手な理由で削られているのは納得できないが、実際生活費やガソリン代などかかるので、同意書は送るしかなかった。どうしてこの金額しかならないのか、東電は個別に説明するべきだと思う。ペットに対する補償はどうなっているのか、心配です。
60代	男性	八木沢・芦原	飯館村は人間が生活する場所ではない。村が先頭になって、賠償の集団訴訟を進めないと村民は泣き寝入りになる。
60代	男性	八木沢・芦原	皆様で放射能の危機感を持つ事です。
50代	男性	飯桶町	現在の村が（村長をはじめ）本当に帰村するに対して、前向きなのは分かるが、帰った後のさまざまな問題をどのように考えているのか村民全員に納得のいくまで説明をしていただきたい。今の状態では何も信じることができない。村長はもっと国に対して村民の今後の補償をもっと要求すべきだ。我々は何もなくなって迷っているんだ。助けて下さい。
50代	男性	飯桶町	村に帰りたけれど帰れない、この悔しい気持ちを知って忘れないで下さい。
40代	男性	草野	○自宅、家の周りを除染しても、山を除染しないと意味がないと思います。役場の職員も言っていました。数値の高い所を除染しないと、空間の放射能数値は下がらないと、行政区の集会の時に。なのに、山の除染は後回しで。山しかない飯館村では無意味だと思えます。○帰村をする時は、東京電力の原発事故前の空間数値になってからでないと戻れないです。いくら家の周りの放射能数値が下がったとしても（除染後）、本当に将来的に孫の健康状態に異常がどうなるか、放射能の数値が少し下がったからと言って、どうなるか心配なので。
60代	男性	八木沢・芦原	国も村も私達村民を村民と思っているのでしょうか。仮設住宅での自治会は菅野典雄の忠犬だよ。あのような自治会はすぐ止めるべきです。何故、菅野典雄は選挙に勝つ事で作った組織ですから…。役場職員のしめつけは北朝鮮と同じである。森永伸一の一度役場退職した人間を今も村職員として仮設住宅廻りをしている。村民は顔を見るのイヤダと言っているのに。
60代	男性	八木沢・芦原	何をやるのにも遅いし、浪江町の町長と民会のように途明な所がまるっきり無いです。村民の安全と生活を守るのは村々会社を置くことでしょうか。村長には飯館村が無くなるまで村長をやっていると良いと言いたい。マスコミ（民報新聞社）等がバカをテングにしてしまった。村民は早い時期に代りの村を作って欲しかった。今では全ての家族が離散、拡散してしまっただけ。あの村長覚えてる。
60代	男性	前田・八木	村では3区分をする様であるが、その中で行政区とは別に放射線の高い部分については（年間50mSV以上）居住制限区域より帰還困難区域に引き上げるべきではないのか。111区、滝下分 二軒。

年齢	性別	居住区	記述内容
30代	女性	宮内	国は3つの区域分けをしてから除染しようとしているが、順番が逆であると思う。まず丁寧な除染をしてから線量を計測し、住民が不便なく生活を送れる状況を整えてからの区域分けをするのが計画だと思う。農業、酪農を生計としてきた村民に何も作ることが出来ないのなら、戻る意味がない。例え、除染し作物が作れたとしても、1度失った信頼を取り戻すのは難しい問題であり、国は「除染しました。もう大丈夫」ではなく風評被害の賠償を責任持って続けるべきである。また国のお役人がその汚染された土地に住まずに「安全」「安心」を口にすべきじゃない。同じ理由で専門家の話も説得力がない。その土地に住んで、その土地の物を食べ続けて「安心」と言うなら…まだ国に少しの望みはあるかもしれない。なにより、中途半端な除染をされるのなら…飯館村を残したいと思うなら、集団移転が望ましい。そして放射物質が人間の手に負えない以上、原発は作るべきではない。原発の動力は素晴らしいが、事故のリスクや後の最終処分の維持を考えると、必ずしもイエスの答えは言えない。原発が稼動しないのなら、電気料が上がるのは仕方ないことである。電気料の値上りを認めることが、国民一人一人が出来る原発を止める大きな一歩であると思えます。
60代	男性	小宮	国に対して一迅速に賠償するよう東電に勧告すること（もちろん住民に対して誠意を持って接すること）。村に対して一もはや云うべきことはない。あえて云うなら、不可能なことを云って住民に期待を持たせないこと。世の中絶対というものは無い。「人間はミスを犯し、機械は故障する」誰もが改めて認識したことと思えます。※原発爆発後の村長の対応に検証が必要では？
60代	男性	小宮	御苦勞様です。本来、行政が実施すべき意向調査を震災後1年過ぎてもいまだ行なわれていない現状を考えると、悲しくなります。村民あつての村である…「村民の村民による村民の為の行政」は現村長、議会では期待できません。全ての飯館村民、特に若者に村の将来を吟味して行動を起こしてほしいと思えます。
50代	男性	深谷	スピーディーの情報、消失等の責任追求（賠償）を他の市町村と、県、国にしっかりやってほしい。しかし村としてはIAEAは避難区域に指定すべきだと言ってもしないしてほしいと情報も怠ったのだから言えたものではないと思う。村も訴えたい。無駄な被爆した責任をとってほしい。一番の不幸は自分と首長の考え方、価値観、対応が違う事だ。県も国もトップに恵まれなかった事。飯館村の良さは人工的なものが何もなく、きれいな水と空気、自然それだけだったのに、放射能に汚染された村に何の価値があるんだろうか。しかし、我家はとても愛しく相変わらず夢のように今でも思えます。私は農家なので自分所有の家、庭、畑（土地）を早く持ちたい。
50代	男性	深谷	私は村へ帰れるものなら帰りたいです。先祖代々長年生きて継いだ土地をそう簡単には手放したくないです。でも生活が出来ないとなれば難しいとは思いますが。他地域に移住するにしても、帰るにしても、地域（飯館の）全員で賛同しないと難しいと思う。どちらにしても村当局が変わらないと。それから、今回の会の代表は誰なの。名前を出さないとマスコミを利用してアンケートをとるのもいいけど、村長に対しては良いけど、全体的にマイナスにならなければ良いが？
50代	女性	伊丹沢	いくら除染をしても1週間もすれば、また元に戻る様な除染ではやる意味もないと思うし、ただお金をかけているだけ。飯館村はほぼ山が7割なのに、大変だと思う。早く安心した生活を家族一緒に送りたい。アパート生活は狭くて息苦しい。生きた心地がしないです。子供達も自由に生活させたい。
50代	男性	小宮	前々から要望しているアンケート1つ実施しない村等にはなんの期待もしません。ただ除染をして、帰村させるのであれば、国の基準である1mSV/年にすること。できなければ国の基準を変更し、法律化すること。それで帰村させてください。われわれ村民は、特別な人間ではありません。東京の人たちと同じです。
50代	女性	大倉	赤十字の生活支援6点セットですが、私の家ではひとつもいただけていないのに、世帯をわけた家などは（引っ越しのたびにもらった）何セットももらって、リサイクルに売っている人もいる。不公平をすごく感じます。帰村についても、村民の意見をもっと聞くべきだと思います。除染費用がかかりすぎてもったいない、もっと有効利用すべき。
50代	女性	関沢	役場は何を言っても気を揉むなの一点張りで落ち着かない。こんな人、村長にするんじゃないかった。村民をばかにしている。除染はゼネコンの金取りで、除染して変わらなかったらまたし直せばいいんだ、と思っている？
50代	男性	小宮	村はなぜ賠償問題に対してやらない。やっているのはJA農協と森林組会だけです。村は除染よりも賠償をやってもらいたいです。村長は村民のことは考えてない！！

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	草野	◎除染の順番が違う。線量が高い森林からやらなくてはまた元に戻ってしまう。除染前と後の数値を発表するが3ヵ月後、6ヵ月後にはどうなるのか。数値が元に戻ってしまう心配がないのか？◎9事業所を残す話は何を根拠に出したのか村の自営業者全部への事前説明は全くなかった。村長のお気に入りの事業所が残されたのだ。◎村民の生活の補償を村がしっかりサポートし、それからじっくりと除染すればよいのではないか。村長、議員は村民の声を全く聞こうとしない。ウソの報道ばかりだ。
40代	男性	草野	村民が生活するために仕事をさがすが「補償金をもらっているだろう」と言われ、また、「うちが雇えなきやどこもムリでしょう」と心ない言葉で村民は傷ついている。浪江、双葉、大熊のように給付金などを受けてきた町村と飯舘村は違う。何の恩恵も受けず避難命令が出て、それでも必死に生きているのに、「たくさん金をもらってるくせに」と言われる。これから子供達は飯舘村出身だと言えずむしろ隠して生きていくことになるのではと心配でなりません。飯舘村は村長や議員の物じゃないんだ、ちゃんと村民の声を聞いてくれ。
60代	女性	長泥	除染してもすぐに線量は高くなる。やるだけむだに金を捨てるようなものだ。自然と下がるのを待つしかない＝20～30年は戻れないと云う事である。「飯舘村」にこだわらず、避難先に移ればいい。飯舘村はなくせ。この名を付けていけば永遠にイジメの対象である。
60代	女性	長泥	4月25日の長泥の会合にて村長は、このアンケートと同じ内容のものを村でもやるから、政経東北アンケートは出さないようにとストップをかけた。また、村長のもみ消しが始まった。よって、村長の話が鵜呑みにした長泥の住民の人が多いため、このアンケートの回収率は低いと思う。
50代	男性	前田・八和木	一年が過ぎ、どの家族も大変。特に経済的に生活費が必要だから個人の賠償も合意するしかない現状。他の町・市は前向きに東電に賠償請求し、戦っている。飯舘村は除染、除染の繰り返し…。村民の話を聞こうとはしない。悲しいです。1700世帯前後だったものが家族がばらばらに別れ、現在は2700世帯か！そして、我が家はもっとも愛する妻が亡くなった。原発によって避難し、避難先で亡くなる。この出来事が悪夢です。残酷です。あつてはならない事が起きた。人間の命があまりにも重いことと思ひ知らされたことはない。東電がにくいです。
60代	男性	関沢	村長や村議会の方々には国に賠償などを強く求めてもらいたい。村議会の方々は何も活動していないのがはっきりしているので、手当等はもらうべきではない。(報酬)半分にも減らすべきだ。選挙に出る時は頭を下げるが、村民が困っている時に何も意見を聞く人はいない、ただ1名の方だけである。共産党だけだ。村長も長くやりすぎだ。次の人に譲るべきだ。独裁者だ。
60代	男性	関沢	地震で地盤が動いている状態で、家も傾く状態がひどくなってきた様で、2～3年も帰れないのでますます気がかりです。その時に東電では賠償してくれるのか心配です。調査員が入って家の中や屋外などを査定してほしい。
60代	男性	宮内	ストレスをどこにぶつけたら良いかわからない。
60代	男性	宮内	帰村になった場合、家の中を直さないと帰れない時どうすれば良いのか？東電はそこまで見てくれるのか。
70代	男性	上飯樋	飯舘村は広大な土地であり、全部除染など20～30年かけても出来ることとは思ってもないし、効果もないと考えている。新天地に移住を希望したいと今、思っております。
50代	男性	関根・松塚	文科省が業者に委託して行った一番館周辺の除染を見ると、測定器周りだけを集中的に除染して、建物の周りなどは表面の枯れ草だけを刈っただけで測定器の所と全く線量が違い、実証実験も当てに出来ない！（国も信用できない）
50代	男性	関根・松塚	今後の賠償しただが、必ずしも飯舘村民でなくても良い。
60代	女性	前田・八和木	私の家は山中にあり、山で囲まれ、風呂はマデライフの木を使用し、ガスを使用せず生活しています。飲水は山中からの引き水で美味しい自然の恵みを受け生活していました。山の自然と共有できない飯舘は意味がありません！本当に村民の命を考えているなら、山から除染して欲しいと強く要望します。何十年かかっても私達ふるさとを元に戻して欲しい！それが不可能なら新たな飯舘村を安全、安心な場所に設置して頂きたいと強くお願いします！村民をバカにしないで下さい。
60代	女性	前田・八和木	避難続きの心労で命を落とす人が次から次と増えています。実際、我が家でもその心労で父は今入院し、母は入退院を繰り返す、とうとう亡くなってしまいました。さてお墓です。墓は放射能の高い山にあります。そんな墓地に母を納骨するわけにはなれませんが、安心して納骨できるお墓に戻して欲しいです。安心して遠くから来る孫達がお参りできるお墓に戻して欲しいです。何年かかっても何十年かかっても元の飯舘村に戻して欲しいです。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	前田・八和木	除染して住めるなら、子供連れて住んでみてください。私は無理です。
50代	男性	前田・八和木	今月5月中に除染についての住民の説明会があるので、聞いた上でもう一度考えたいと思いますが、できるなら集団移転の方向で考えてほしい。
40代	女性	大久保・外内	帰村はムリだと思う。というより、以前のような山と水、土に恵まれた豊かな飯館の生活は失われてしまって、取り戻せないと思う。しかしながら、愛着ある故郷をあきらめきれない。除染はしてほしい。時々戻って、お墓に会いに行ったり、何日か過ごせるように。でも、山や農地全部はムリでしょう？そこに根づいた生活でないなら、飯館に住む意味があるのか分からない、というのが今の気持ちです。私たちは土地に根づいて生活してた。国や東電にはそのことをもっと考えてもらい、双葉地区の人たちの立場・生活とは全然違うのだということを知ってもらって賠償してもらいたい。故郷を奪ったのだから。お金なんかでしか、賠償できないんだから。
40代	女性	大久保・外内	私たちは、双葉郡の人たちとは違う。リスクがあることをどの位わかってたか知らないが、承知してそこに住み、大いなる原発の恩恵を受けて生活していた人たちと、少ない収入で、でも山や水、土の恵みを受けて生活していた私たちが同じくくりで賠償されるのは根本的におかしいでしょう？水も野菜も山のものも川のものも、それも含めて私たちの生活の源だったのに、そこも補償されないなんて納得できない。村を元に戻して返して。それができないのなら、村全体に対して相応の賠償をすべき。それは東電の社長の給料（いくらもらっていると思っているんですか？いまさら、ボーナス出さないなんて大々的に報道してるなんて頭にくる）を減らしてでもやるべき。
70代	男性	関沢	東電は潔く“人災”を認め、責任をとるべきである。被害者に対する誠意の片鱗もない。悪の権化である。賠償方法が悪辣巧妙だ。菅野典雄村長は、国に対して“反核の旗手”にはならぬと誓い、東電に賠償請求する者はタレカだと吹聴している。村民の声を“矢”だと言い、真摯に受けとめようとせず、独断専行している。刑事責任を追求されて然るべき“人物”だと思う。除染は東電の責任をはぐらかし、大手ゼネコンを潤す全くの無駄金ではないか！！
70代	男性	関沢	新天地を求める会の活動と政経東北社のご協力に感謝しております。今後共、益々のご健闘をよろしくお願い申し上げます。昨夜のE T V特集「世界から見た福島原発事故」は非常に教訓に富んでいました。スイス民衆がF u k u s h i m aと書いてデモ行進をしていました。福島の被害者ですら、しないことをやっていました。スイスには原発に対する安全神話などなかったし、今後も存在しない。それどころか、脱原発の方向に大きく方向転換したのです。おひざ元では再稼働？という。O h m y G o d ! !
60代	男性	上飯樋	村長は村民1人1人の意見を聞くべき。懇談会などで意見を聞いたと言うがそれは1人1人の意見ではない。
50代	男性	伊丹沢	放射能などの知識がほとんどなく爆発した時も平気で外を歩いていました。屋根に上って瓦を直したり、孫を連れて散歩をしたりしてました。今思うとなんて恐ろしいことだったか。とくに孫の健康を考えると申し訳なく、何でもっと守ってあげられなかったかと悔やまれてなりません。国、東電を恨みます。なぜ、もっと早く正確な情報を出してくれなかったか。汚染されてしまった村には絶対戻りません、戻れないです。避難して以来、孫は一度も村に連れて行っていません。
50代	男性	伊丹沢	狭い部屋での避難生活はストレスの毎日です。自宅はまだローンも残っているし、2年前リフォームをしたばかりです。500万円もかけました。これから、ゆっくり老後を送りたいと思っていた矢先でした。悔しくてなりません。一時帰宅をして、家の中の線量をはかってみると二階で部屋の中でも1.2もあります。とても住める所ではありません。除染するというのなら、部屋の中まで全部してもらいたいです。そんなことは素人考えでも無理です。一刻も早く村はいい方向に政府に訴えてほしいです。元の飯館村の評価額で買い取ってほしいと思います。今ならまだやり直し出来ると思います。
40代	男性	草野	ただちに他の地域に移動して新しい飯館村を作る準備をただちにすべきである。この一年間何をやってたのかと思う。早く住民説明会を開いて、新しい移転先を見つけて新しい生活がしたい。帰るのは不安である。村長は何をやっているのか。この@@村長は@@@@を新しい考えのもとに早く新しい地域で新飯館村を作るべきである。その日が来るのは早めに決めてほしいです。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	草野	早く移転先を決めて新飯館村を作ってほしい。県外でもかまわない。県内でも良い。広い土地に新しい飯館村を作ってほしいです。早急に説明会を開いて、説明してほしいと思う。村は今まで何をやってきたのか、除染はしてほしい。が住むのには不安がある。他県でもかまわない、新しい飯館村を早く作ってほしいと思う。村長は反対なのか住民の話を良く聞いて決めてほしいと思う。
50代	男性	上飯樋	ストレスがたまって体の調子が悪くなって来た。アンケートは明確に。村長は自分のことしか言っていないので、村のことを考えてくれ。
60代	男性	上飯樋	本来なら行政が（アンケートを）とって今後を見通さなければならないと考えていた。私は時々仕事の関係で地元に戻りますが、家の中の2階はとても部屋にいられる状態ではないのです。今後無駄な金を使い、しかもすぐ戻ってしまう飯館の地になぜ除染を急ぐのでしょうか？わざとらしくて仕方ありません。戻りたいのは年寄りとか65才以上でしょう。本当に家族を考える人なら村に帰るとは言わないです。子供達が帰らないのに将来の飯館はないです。我々には将来があります。早く1日でも飯館から出たい。早く買い上げて頂きたい。そして1日も早く老後を考えたいのです。
60代	男性	上飯樋	村民を帰村させると村長・議員達はヒーローとなるでしょう。然し、帰村した人達は目に見えない物体におびえながら一生を暮らすことになります。そんな飯館がどこが良いのでしょうか。人間どこでも住めば都です。早くその都を作り、新しい人生を歩みたいのです。もっと早くこのアンケートが届けば良かった。是非参考にして頂きたい。又この様な意見が出せるよう願ってます。行政に一言、無駄な除染しないで早く買上げしろ！！
60代	男性	小宮	一日も早く決断をしてほしい！！（ストレス倍増、家族にも悪影響）
70代		前田・八木	村長の日頃の行動について。村長は講演会までを演題に上げて全国、世界をまたに講演をして居るようですが、そのつけは村民にまわって来ているようです。国の説明会を欠席し代理の者を出席させて居るよう新聞、テレビなどで報道されてます。村長は本当に村を思っていない、講演と言う催しは本当の事を言う事ではなくその都度、都度の言葉合わせで行う講話だと思う。その事実は昨年3月、村体育館で催された長崎大学より来た人間の講演会がその見本である。当時村内の放射能は10～20マイクロシーベルトは有った。だが安全・安心の何物でもないとの説明で有ったが、その後村は計画的避難区域に指定され、現在に至って居ます。その事を見ますと、講演会と言う催しは適当で、信用できない催しである。
70代		前田・八木	問31。見回り隊に参加したいが年齢制限が有って参加出来ないが、現在の見回隊の内容を見ると、年齢制限する必要ないようです。月に7日～10日位でもよいから参加出来るよう取り計らってもらいたいものです。又出来れば見直すべきです。
50代	女性	深谷	時間は流れて（進んで）行く。除染するにしろ、しないにしろ、飯館に戻るにしろ、戻らないにしろ、その間の3～5年間はただ、じっと避難先で時を過ごすという、待つというストレス状態に置かれている事を解かっているではない。まるで人間扱いされていない。移住する人には十分な補償をし、村に戻る人にはしっかり除染をし…という様に、自由に（個人個人が）選択できる様にすべきである。社会主義ではなく民主主義の国・村であるはずなのだから。
50代	女性	深谷	飯館村長や議長を見てると、まるで北朝鮮を見ている様である。村民不在で何をどう政をしても、村長、議長等々得益になる事ばかりで、村民を自分たちの統制下に置くことしか考えておらず、帰村・除染、村民がばらばらにならない事だけにこだわっている。絶対おかしい！
30代	女性	上飯樋	「人の命」を「最優先にして下さい！」情報を正確に、隠さずすぐに教えて下さい！飯館村の村長を辞めさせてほしい。
30代	女性	上飯樋	村長は村民の意見に全く耳を傾けず“独断で物事を進めている”のにとっても腹が立っている！！住民の気持ちをきちんと確かめる為に住民に対するアンケート等をとってほしい！あんな村長ははっきり言って「いらない！！」今すぐ辞めてほしい位！！外面だけ良くして、腹の中は真っ黒、自分の事しか考えていない！！現実的な目で飯館村を見てほしい。どう考えても戻れる環境ではないし、除染しても元には戻らない。お金を捨てるようなもの。だったら、そのお金を村民に少しでも渡して役立てた方がどんなに現実的か。とりあえず、村長なんて大嫌い。次の選挙で別人（村民側の気持ちが分かる人）が出たら必ずそちらに入れる！新天地を求める会の皆様、村民の為に行動を起こして頂きありがとうございます。
50代	男性	上飯樋	除染が山地ばかりで困難だと思います。家や畑、田んぼを除染したとして、山の影響で元に戻ってしまうと思います。それに風評被害で福島県全体が悪いのに、まして飯館なのに生活が出来ないと思う。除染費用を村民に分けるべきだと思う。帰村したい人は帰村するだろうし、村民の自由だと思うし、国はお金を出したくないのだと思うけど、一人一人の意見を大切にすべきだと思う。これからの子供達や孫の為に。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	上飯樋	村長と議員は村を大事にばかりでなく、村民のことももっと考えるべきだと思う。村民の立場になって考えてない様に思える。議員は何の役にも立っていないのでは？名ばかりなのでは？議員報酬の為なのか？
40代		宮内	いろいろな選択肢に合わせた補償を望みます。
50代	男性	白石	妥協の帰村は誰も望んでないので、原発事故以前の状態に戻す事が原則です。宅地を除染をして、例え20mSV以下になり帰村しても待っているのは、茨の道だけだと思います。村長が国に要望している除染は、迅速な除染ではなく、拙速な除染にしか見えません。村民が安心して避難生活を送れる補償が確約されれば、時間をかけた、しっかりとした除染もできると思うし、村民も待てると思います。
50代	男性	白石	国はあまりにも無責任すぎます。もしこれが東京都内であったならば20mSV/年以下で帰れなどと言えるのでしょうか。村長においては、本当に村民の事を考えているのか、ただ村の事を考えて、自分にとってどういった方向が良いのかだけを考えて行動してるとしか見えません。それに議会においても知識と能力の無さを露呈してしまっているし、これから先は不安な気持ちでいっぱいです。
50代	男性	草野	○被災する前の自然な状態で計測した放射能の数値記録を知りたい。○除染と言っても前と後の数値記録の信用度が疑わしい（本当は高いのに低い数値を記入し安全だと思わせること）。
60代	男性	白石	今回の事故では関係する全ての市町村長及び議会は住民のことより自分達の身分保障することばかり。特に議員は住民の声は誰一人聞いて回らず、自分も被害者と言わんばかりで、村の提案には賛成ばかり（これでは議員はいらない）。特に除染は目的でなく、その後の村での生活基盤を計画するにあたり手段として除染をどうするか議論してほしい（全て税金で村の負担なしだから除染、除染と村長も議員も何も言わないのでは？）。
30代	男性	蕨平	なにも期待をしない。
40代	女性	深谷	村長独自の考えだけでなく、本心から住民全体の事を考慮して行動して欲しいと願います。又仮設の住民だけでなく借り上げの住民についても配慮が欲しいです。好きこのんでアパートに入居した訳ではありません。村の対応が遅いから自ら行動に出たのです。住民あっての村長だという事をもう一度振り返るべきだと思います。
40代	女性	深谷	私は47才です。離婚して14年色々な事がありました。女だからと世間から馬鹿にされた事もたびたびでした。それでも私は歯を食いしばって子供のため自分のためと貯金をコツコツ貯めて自分で家を中古ですが購入する事ができました。震災前の23年2月ローンを払い終えたのです。これで一安心と思った矢先震災です。それも今まで経験したことのない大惨事です。いったいこれから先どうやって生活を基いていったらいいのでしょうか？泣いても泣いても答えはみつきりません…。
50代	男性	草野	①線量が元の数値に戻らなければ帰村は有り得ない。②村長は村民の意見を聞くべきだ。③村長は村民の健康を第一に考えるべきだ。④適当に除染し、無理に帰村しても山菜、きのこ採りも出来ない、食べれない、農業も出来ない、何も出来ずにただ住むだけの村に戻っても何の意味もない。⑤住めなくされた新居の住宅ローンを何とかして欲しい。
50代	女性	比曾	東電も、政府の人たちも、もし自分や家族が飯館村で住んでいたら？と考えて行動してほしいと思います。3区分案についても、もっと早く決めてほしいと思います。いつまでも心の整理が出来ず、ストレスばかりが増えています。これからの生活も先が見えず何も決める事が出来ません。
50代	男性	白石	村長、役場職員、村議員は自分達だけたくさん仕事しているようなことを云ってたり、避難している住民を遊んでいると云っていると聞かすが、村民は何も好んで今の生活を始めたのではないのです。帰村ありきの考えではなく、村民の事ももっとみつめてほしい。村民と向き合って下さい。帰村ありきの人達だけを集めた役員会？〈イエスマン〉集会で村のこれからを決められたら困ります。
60代	男性	深谷	原発立地町村と違い我村は何のメリットもなかったのに関わらず、避難も遅れ、多量の被ばくしたので、国、東電に村は賠償を求めべきだ。又、我が村は先頭に立って反原発を運動をすべきである。除染ばかりでなく、新天地で再出発する村民への支援すべきである。帰村しても若い人達が戻らなければ村の将来はない。
60代	男性	深谷	3月11日以前の状態に村がならなければ帰村はできないし、原発が終息していないので未だ有事の状態なのだから。再出発するための固定資産の買い上げを早急に望む。価格（高速道路の土地買い上げ価格）で保障してほしい。東電や国の村長が本当に住民、国民の安全を考えているのか疑問である。国、県、村もあてにならず、自分の安全は自分でしか守れない事を実感した。
50代	女性	関沢	除染はムダで有りそんなお金を使うのであれば買い上げするべきだ。国は何も出来ないのではないのでしょうか？
50代	女性	関沢	飯館村には新天地は出来ない！！飯館村は住む場所ではない、出来ない。

年齢	性別	居住区	記述内容
30代		前田	除染にかかる費用を早く移住したい人のためにまわしてほしい。このままでは心身ともにもたない。経済的にも新天地が見つからなければ、県外にとりあえず避難しても苦しみは増すばかりです。村民1人1人が移住か、帰村かを決め、1家族ごとに補償して手助けしてほしい。朝日新聞で毎日飯館村の放射能の数値が0.5~0.9シーベルト/hの間になっているが、何で低く書かれているのか？お知らせ版ではどこもそんなに低くないのに、あきらかに日本国民をだましているように思え、納得いかない…。飯館村は森に囲まれている。森をすべて丸裸にして除染するわけにはいかない。積りつもった放射能は、雨で風で流れ、村を汚染しつづけるから、除染はたちごとだと思ふ。
30代		前田	水、空気、大地が汚染されてしまった今、飯館村に帰りたくても帰ることはできない。震災前のお米の加工品も県外の避難先で飯館村だからと苦情があり、販売ができなくなった。飯館村で大好きな農業も自給自足の暮らしも、子育ても私の生きている限りでは母の直感として無理です。新しい移住先で早く生活のベースを作りたいが、夫婦ゲンカが絶えず、別居も考えている。本当につらい日々です。
60代	女性	関沢	・野菜を自分で作り食したいです。・除染をしても元に戻るようでは困ります。家が古いので新しくしたいがお金がないです。・家があるのに自分の家に住めないのはすごく残念です。・村に住んでる人はどういう気持ちでいるのかな。私はわかりません。・福島に居るのに二本松市で仕事しています。近くに仕事がなかったです。・水道管電気を入れておいたが寒さで破裂しました。金がかかります。大変だけど、村に戻りたいです。
60代	女性	関沢	・除染は元に戻らない。工夫してほしいです（より良い方法でしてほしいです）。・水道井戸水破裂今直さないで帰れる時直せばいいと思います。2度手間かけないようにしたいです。・放射能はこわいと思います（こわい）。
20代	女性	比曽	真実な情報、信頼できる情報・人を求む。帰宅困難地域等3区分案で比曽は居住制限区域になりそうと聞いたが、政府や東電の方はそこに自分の家族や小さい子供を連れて行ったり住んだりすること出来ますか？他県の風当たりを知ってますか？将来子供たちが結婚や出産する時に差別されないか今から心配です。政府や東電の方にもう少し村長や議員だけじゃなく役職についてない人が意見に耳を傾けてほしいです。いつまでも前に進めない状態です。
20代	女性	比曽	帰村したいが子供たちの将来が心配で帰村できない。でも実家が飯館村だから実家に帰れないのが悲しい。長女が来年小学生になるため学校の事を考えると仮設ではなく違う所に移住して生活環境を落ち着かせたい。※このアンケートは村から答えることをストップが入ってます。ですが、意見を言う所がないので答えました。
40代	女性	比曽	今後また2年間も戻れないのであれば、新しい生活の基盤を少しでも早目に築いて生活を立て直して行きたい。国、村の対応すべてに腹が立ってニュースも見たくない！！
40代	男性		線量の低い所を基準にして、区域再編はおかしい！！うちは年間20usを越えるのに帰宅準備区域！！国に電話したら、「キリがないから」と言われた！！ただちに移住に費用をかけるべき。若い者、子供のいない村など遅かれ早かれ滅びるだけ！！
40代	男性		村は結果を恐れず、住民投票をやれ！！開票は役場職員以外で。信用できないから。
50代	男性	関沢	放射線の除染は期待したほどの効果はないので諦めています。私は国が飯館村を買い上げ中間処理施設にしても良いと考えています。まずは県内の放射線量の低い所の除染した土などを貯蔵する場所とし、長期に渡り、汚染処理をしていけば良いのではないのでしょうか？飯館村民に村からのアンケートばかりではなく、国も村民にアンケートを取り、考えてほしいと思います。除染にかかる費用を飯館村を買い上げる費用にし、村民に前に進む後押しをしてほしいです。何も出来ずに1分、1秒を過ごす日々を助けてほしいです。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	関沢	私は移住を考えています。飯舘村は国に買い上げてもらった方が良くと思います。除染も進まず、やっても線量が思うように下がらない。ならば中間処理施設などに利用しても良いと思う。県内の線量の低い所から除染された土を貯蔵し、長期に渡り、汚染処理をしていけばいいと考えています。これは福島復興に繋がるのではないかと…。飯舘が手を挙げる勇気があっていいと思います。村長は村を除染して帰村すると言っているが何年かかるかわからない除染へ執着の念を入れ村民の意見を無視してるとしか思えません。村の議員もです。選挙の時は村民のために働くと言っておきながら原発事故以降、姿が見えず何をしていたのかわかりません。今年の3月の行政区の総会では昼食時に議員から話はあったが村民の意見を聞く訳でもなく村の今までの経過報告でそれは新聞、テレビなどでみんな知っている事。議員の話には耳を傾ける事は無くみんな互の近況の話をして昼食をしていました。意見を言っても無駄だと思ったのでしょうか。議員は飯舘の飾りではありません。村民の代弁者だという事を忘れないでほしいです。飯舘は子供達の住める所ではないです。子供が結婚をし、孫が生まれ、その孫の成長を共に楽しみ、家族を放射線から守ってあげるためには移住しかないと考えています。避難して約1年。その中で残せた物は何もありません。ただ避難先で知り合った人達が私達を支えてくれた事が何よりうれしく思っています。このまま移住先で新たな生活を精神的にも体力もあるうちに家族で再出発したいです。
40代	男性		「低線量被曝」「内部被曝」について→健康リスクは「ガン」だけではない（糖尿病など）。→肥田 瞬太郎氏、児玉 龍彦氏。特に年輩の方や妊婦（妊婦は妊娠発覚～出産までの間は「3ヵ月2mSvを超えてはならない」という原発従事者の労基があったかと）、子供には強く危機意識を持って欲しいと思う。「週刊ポスト」に代表される安全デマ（いわゆる御用学者と呼ばれている人や「幸福の科学」の連中などによる）（ホルミシス論、しきい値有り説）に流されている方が身近に居るとガッカリしてしまいます。よく、この方達（ICRP寄り）の言う「データが無い」は意図的かつ悪意のある言葉で、枝野の発した「ただちに」という言葉と同様です。疑って下さい。色々ご自分で調べれば少しは真実に近づくと思えます（でもご老人は字読むと目が痛いって言う）。
40代	男性		地域の汚染度について「空間線量の高い低い」で判断する傾向に大いに怒りを覚える。チェルノブイリは「空間線量」以外に『土壌の汚染具合』『ストロンチウム、プルトニウムの沈着量（だったかな）』等を挙げて、移住権利、強制移住などを取り決めています。飯舘村も同様に『土壌の汚染度』『ストロンチウム、プルトニウムなどの量』を調査すべきです。セシウム134の半減期はおおよそ、あと1年なのでその事を踏まえて調査し、公表して欲しい（国、東電がやるべし。もちろん民間団体も）。（チェルノブイリはセシウム137のみの汚染度を測っている）。村民は原発事故により隣人はおろか、家族の間でも絆が引き裂かれようとしています。可能な事、出来る事からでも良いので村民に『深く慈愛を持った絆』が再び築けるよう、取り戻せるよう、心から願っています。さて、少しでも上記の事が為せるよう私個人が思いますのは一つは「放射線に対する知識を正しくリテラシーし、村民間で共有できる事」。かと言って、シーベルトの単位の読み方とか、α線β線の説明をしてみても難しく敬遠されてしまうので…あくまでアイデアではありますが、以下のような感じに一つ一つ応答式（突っ込み、訂正、情報提供）で簡潔に（詳細は後述して）易しい言葉で文章化し、皆さんに紙媒体で届けるといのはどうでしょうか？例）by: S. A. T. O. 「100mSv以下は安全だ」→「100mSv以下の影響は“まだ分からない部分がある”」「100mSv以下でもガンになりうる可能性がある」。「データが無い」→「セラフィールド施設のデータがある」「劣化ウラン弾に関するデータ」など、「小児ガンに関するデータ」などなど。「放射線を浴びるのは体に良い、長生きする」→いわゆる『ホルミシス論』ですがECRR、ICRP共に放射線防護にはなりえない（むしろ、やはり低線量でも危険というのが最近の論→詳しくは「BEIR VII」報告）と云っている。「セシウムは排出される」（カリウム同様に）→カリウムは排出されるが、セシウムは少し留まる。「発ガンリスクは喫煙でガンになるよりも低い」→比較の対象が間違い。子供はタバコ吸わないし…。
50代	男性	前田・八和木	村への要望として、もう少し周りの町村との連携を取っても良いかと思えます。特に川俣町、浪江町、葛尾村とのつながりは大切な所だと思います（今後も含む）。
50代	男性	前田・八和木	複雑な心境の為、このような極端な項目では気持ちの内を出す事はできません。このアンケート結果は本当にそのまま村民に公開の上で「政経東北」等マスコミに出るのでしょうか。（マスコミに出すのであれば）まず、村民に対して公開する事を、アンケートのお願いの文面に盛り込んでいないとアンケートにすら解答する人もいないのではないのでしょうか。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代		草野	除染の効果があると言えるのか。ただちに除染を中止し資産の買い上げをした方が良い。
50代		小宮	除染してもあまり変わらないと思うので土地、家を買って上げてもらいたい。
70代	女性	比曾	テレビに出る放射能と現実とは違う。いったいどうなっているの？信じられない測定情報！
70代	女性	比曾	家族も離れ離れ、老人だけの飯舘村になるのでは？家族の絆はどうなったの！
60代	男性	大久保・外内	除染するのですがきちんとした見ても素晴らしいと見える様なやりかたで進めるのであれば良いのだが、お金取りばかりに見える様な除染はしてもらいたくない。今苦しんでいる飯舘を食物にしている企業では困ります。きちんとした除染（仕事）をしてもらいたいものです。
60代	男性	大久保・外内	飯舘村が子供の住める状況になれば今の飯舘は双葉地区の仮置場でなくても（反対だと思うので）飯舘は賠償によっては仮置場もしくは最終処分場でも良いのではと思います（申し訳ない言葉です）。
60代	女性	伊丹沢	“帰村したい”という思いはあるが、半永久的に帰る事は出来ない気がする。避難の時期を10年以上と見越し、新しい土地での村づくりも必要と考えられる。“帰るつもりがない”訳ではないが、帰れない気がする。
60代	女性	伊丹沢	土地建物の買い取り、借り上げでなく、それと同等の補償をして欲しい。
70代	男性	深谷	・計画避難区域の事業は国でやるので村では手が出せないと言っているが事業の予定又、費用等について住民に詳しく説明すべきである。国との村当局の話し合いを持ったならその結果を住民にお知らせ願いたい。
70代	女性	長泥	村の集まりで色々聞いていますが私としては皆の話に右倣えです。
70代	女性	長泥	長泥は一番線量が高いのでそれを見たらうで皆の話に合わせたいと思います。
60代		上飯樋	帰村しても物の作れない場所では、早い除染を国と村へ。
60代		上飯樋	福島市内に避難しています。毎日する事もなくただただ生きています。家にいればやる事は山積です。それが今になってはとつても幸せだった事が良く分かります。気持ちちは早く戻りたい。でも今の状態ではどうにもならない。このいらいらをどこへ持っていけばいいのかストレスがたまります。母はこの4月亡くなりました。家へ帰りたい帰りたいと口癖のように言っていました。どうしてやる事も出来ず歯がゆい思いでいっぱいでした。病院の窓から外を見て涙を流していた事を忘れる事が出来ません。一日も早い復興を願っています。
50代	男性	小宮	・ライフラインの整備がされなければ帰村出来ない。・以前の生活は出来ないで今後の生活に不安がある。・家族の絆も危ういものになっている。・集団部落も付き合いがなくなっている。・生活の保障がいつまで続くのかも不安。・老人のいる世帯は今後安定を求めたいので早く帰村出来る様にしっかり除染をして帰村したい。
60代	男性	小宮	村は除染は3年でやると言っているが出来ないと思います。村は移住をしたい人にはそれなりの東電に賠償金を今すぐに1戸の金を出すべきです。
30代	男性	宮内	放射能の事よく訳分からない。東電、県、村に村民に話@@@@@@@@@。老人にもよくわかるように。80才代の老人です。
60代	男性		今までの生活のリズムが崩れ、生きがいをなくしている。白・黒はっきりしてほしいと思う。飯舘を除染するという事は大変だと思う。それによって本当に人が住める土地になれるのか不安である。「人間は土と共に生きやがて土に帰る」のだと思う。そんなふうになるのだろうか？無理と無駄はしてほしい。
	女性	伊丹沢	放射能の検査ぜひしてほしいです。
80代 ～	男性	草野	80才以上になって、この状態になったことについて、避難地での自分の人生をふりかえってみますと悲しくなってきました。年のせいもありますこととは思いますが、何もしたくないし意欲もなく、ただ人生の流れに毎日を通してあります。出生地の村での生活であれば、あれも、これも、あれや、これやの仕事に精出すことも出来たのに、と思うと涙が出て参ります。
70代	男性	比曾	人、物を変える事によって行政も変わると思うので早めに変えるべきと思う。今迄の行政では余り変わらないので、一日も早目に村議会議員、外の村の長を新しくすべきである。村も表面村民全体を考えてる様に見えるが、大規模農業に対しては名義を借り、大農機具等に補助しているが、小さい農家には小さい農機具の補助は一つも今迄はなかったです（7割が小規模農家で2～3割が補助受け入れ可能な農家だからです）。小さい農機具は補助外としないとされて7割以上の農家は小規模で、自費で農機具買入れ、長く使い、修理代かさみ、年々縮小するばかり。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	伊丹沢	お願いだから、山林を一番に除染して、それから家だと思えます。村は逆だと思う！家の後ろは山なので、どんな事をしてもらってほしい。山を削って平らになってもいいから！飯舘が大好きだから、いつかは帰りたい！
		上飯樋	昨年3月11日より今年4月25日まで東電から賠償金150万頂き、今後どうして生きればいいのか教えて下さい。
		小宮	帰村するために1日も早い除染をしてもらいたい。ふるさと飯舘、何年かかると困難であろうと、国は除染を責任持って全力で努力すべきである。私らは、大事なふるさと絶対あきらめない。
60代	男性	草野	①除染は農地、宅地、山林すべて国で責任を持って、年間1mSV以下まで除染をし安全である時、帰村をしたいと思えます。
60代	男性	草野	納得のいく金額の賠償をしてほしい。村ももう少し賠償の請求の手伝いをしてほしいと思えます。
80代～	男性	小宮	確実に除染した結果、故郷に帰りたい。
60代	男性	伊丹沢	避難してから、子供達家族を1度も飯舘には行かせていない。お墓参り、お正月、一切行かせていない。私達夫婦で全てやっている。国・村の言う事が信用できないからである。これから先のある人をキケンな目に合わせられない。私達夫婦が戻ったとしても、子供達は戻らない！戻せない！そうなった時、土地・家はどうなるのか？自分達がいなくなった時、子供達に住まない土地の税金を払わせるのか？住まないとなった時、買ってくれる人がいるのか？…東電、国に土地、家の賠償をしてもらいたい。別の土地でやって行くしかない！と思っている。
60代	男性	伊丹沢	国が出している（テレビ、新聞等）放射線の測定値3月1日0.62…怒りを覚える。除染した場所ではなく、普通に除染していない場所の測定値を出すべき。それを許している村に対しても怒りを覚える。村民の味方なのか国の味方なのか？そのお陰で避難先やその他の人に飯舘は低いのになぜ帰らないの？と言われた。国も村も周りに低いと思わせて無理にでも帰すつもりなのか？線量が高い事を隠したがついているとしか思えない。テレビ、新聞等もなぜ、それに対して何も言わないのだろう。
50代	女性	草野	国については、今まで原子力発電をすすめてきて「安全」と言っているが、今回の状況に対して責任感が感じられない。あくまでも他人事で、同じ立場にならないとわからないと怒りが湧いてくる。村については、飯舘村が将来なくなってしまうのでは…と不安になる。村民一人一人今おかれている環境や思いなど、それぞれ違うので、村民一人一人の考えをすいあげてくれる様な（アンケートなど）方法を取り、帰村か集団移住か決めてもらいたい。飯舘村の子供が育つ環境をもっと真剣に考えてもらいたい。
50代	女性	深谷	まず村は住民の意見を聞く会、毎日でもやってください。そこからスタートします。役場職員の姿が見えないのでコミュニティ担当をはりつけて調査してほしい。あんな相談員（資格も何もない人が仮上住宅を訪れて、何にもならないしやめて下さい。月1回なんていません。そして物資もありません。お断りします。）村民調査をまずやること、かたよった数人で復興計画作ってどうするのですか？一番問題は飯舘と浪江の人間が被爆量が高いことがわかってそれに対しいかってほしいし、それに対する計画（子供のキャンプ2週間位年2回）を作るべきです。
50代	女性	関根・松塚	除染しても仮に住める位になったとしても、若い人達には（子ども）住んでほしくないし、戻ったにしても仕事もなく、もちろん農業は無理だろうと思えます（世界への飯舘の名前では作物を作っても生計を維持していくのは、はなはだ困難と思えます）。ならば、除染費用相当を今後の生活再建に使った方が、生きたお金になると思う。除染にお金を使うのは捨てている様に思われます。
50代	女性	関根・松塚	仮に帰村不可能になったとしても放射性廃棄物処分場にするのは断固反対です。
60代		大倉	家族（息子家族）と一緒に生活が早くしたいです。
50代	男性	大久保・外内	本当は、村がアンケートをもっと早くすべきであると思ってます。
70代	男性	宮内	除染しても一時的なもの全村無理。山林は除染しないでは効果がない。@のは賠償金を出来る限り早目に打ち切りその代償として各自自治体の事業に補助金を出し、個人への賠償金を短期で打ち切らない様であるが村民の生活が第一で村への補助（不要）金には反対。

年齢	性別	居住区	記述内容
70代	男性	宮内	除染もしないのに帰村の話が先に出るのは不要である。生活できる環境及び農地改善が先決だと思う。私共は農産物を生産して生活が出来る様になるまで帰村は考えていない。飯館村は双葉地方とも異なる何の東電の交付金受けていない。そういう点からも高額（生活分）賠償請求は当然であり最後まで求めたい。行政のトップが村民を守らないで誰が守る。
60代	男性	伊丹沢	老人ホームなどを十分確保し安心な生活をさせたい。村長、村議会議員は責任を持って村民の納得行く村に戻してほしい。途中で投げ出さないで後継者に任せるなどと言わないで。一期4年はその後はやめる。今度の4年間は責任をもってやれ。
60代	男性	伊丹沢	老人の避難先が不足で飯館の老人は順番待ちで大熊、双葉は優先。こんなことあって良いのでしょうか。双葉地方の人は原発事故は想定出来たはずなのですが、避難先では何でも優先なのですが、私達は納得出来ません。
50代		草野	未だに除染も始まらず且つその効果も疑問視されている段階で「までいライフ」を楯に「2年後には帰還」などとすでに時機を決めて、村民の意見を聞くだけで聴かない帰還ありきの村長には不安より不満が増している。現状を考えても2年後には帰還できるとは思ってもいないので県外の応急仮設住宅（緊急避難施設）においても、半年、1年と再延長されているが、その後の使用期間が明確でない為、現在の避難先で将来の生活設計を立てられず不安な毎日を過ごしている。以前、村民から仮設住宅と借上げ住宅入居者とはサービスに格差が生じているとの意見があったが、県外避難者はそれ以上に感じている。幸い私の避難先においてはある程度配慮して頂いているが、村や県は行政サービスも県内で実施されている説明会や各種行事においても県外避難者へは何もかも配慮が足りない。避難先の行政に丸投げ状態であるため孤立感が高まっている。一時帰宅した際に驚くのは原町、川俣線間の交通量の増加である。瓦礫を運ぶ大型車、業務車、一般車両などの避難用道路であり、産業用道路の状態に化したため道路の損傷はもとより、道路側の家などは以前に増して振動や騒音で家屋は傷み帰還どころではない。今後もっと交通量も増えるのは明らかであり、予算を取って新道路（バイパス）を作るなどインフラ整備が整わないで帰還など有り得ない。とにかく、帰還しない、できない村民にもしっかりした行政サービスと東電賠償はしっかりとやってほしい。それが村民の言う「までいライフ」ではないのか？
50代		草野	先日避難区域見直しに関する懇談会に参加した。その際数人の村民の質疑応答し村民の女性からの村長と村議長に対し答弁を求めた時、村長の答弁はのりくらりであり、その後の村議長の答弁ではその間に質問した村民とその女性に対して、指差し「大分威勢がいい話が出ているな」という答弁と、村民に対してキレている言葉に、村のリーダー達の程度に愕然とした。所詮、農業や家内工業の合間の副業的に議員をやっているように感じていたが、村長や議員としてのポテンシャルにも疑問がある。マスコミや講演など、この忙しい時に歩いている村長については知らない他県の人達には受けが良いようだが、彼らを知る村民は騙されないとやりたい。そして「までいライフ」といいながら、自分たちの事だけ「までいライフ」であり、他の村民へはどうなのかと感じる。村内の菊地製作所なども雇用を得るためにといい、何か疑念が生じないかのよう数件の会社の営業が許可されているが、菊地製作所には至れり尽くせりなのが不思議である。とにかく今の村長・村議長員に変わる人材が飯館村に居ないことも帰村は考えたくない。村行政も県内も県外避難者の現況を見に来るなりして、調査してほしい。わずか6000人弱の村民なのだから。それを出来ないなら帰村ばかりを拙速に語らないでほしい。
70代	男性	宮内	①ここ数年の間、巨大予算を投じ、除染しても飯館村の基幹産業である農業の再生は風評被害に妨げられ、不可と思われる。②政府発表の「除染なし線量の推移」では一部地域（長泥等）を除きほぼ10年後には帰村可能の状態とある。長くても15年位でしょうか。③10年一昔と云う。風評被害も下火となり、農産物の販売も可能となる。農地の集約、新しいブランド野菜の創生等々で、農業も再生される。④しかし、高齢者にはこの期間はつらいものになるであろう。ここは若者、そして子供達へ真の飯館村を引継いでもらうことに気持ちを切り替える必要がある。⑤高齢者も多いことである。巨大予算の何割かを早急に村民の他所にての自立支援を願う。⑥農産等の再生も可能な飯館村を取り戻すための除染には莫大な予算が必要。しかしこの莫大な予算を投じて、除染の二次災害がある。例えば、森林破壊、表土の流出、水資源の涸渇、農地表土の剥離、除染物質の集積による新汚染地区の誕生等々、新たな問題発生である。⑦自然の中の自然治癒を待つのが良策と思えるのですが。

年齢	性別	居住区	記述内容
70代	男性	宮内	「村長は除染のことしか言わない」とは多くの村民から聞く話であるが、巨大予算を投じ、土木産業が数年間栄えても、基幹産業の農業再生には至らず。残るは放射性廃棄物の残土、そしてこれらを覆うコンクリートの山。こんな飯舘村を想定したくはない。起きた事故を悔やんでも仕方なく、自然の治癒を待つのが賢明では。巨大予算の何割かで、10～15年間程度の治癒を待つ間の他所での村民の自立を助けた方が良策と思えるのですが…。
60代	女性	伊丹沢	いろいろ思い悩んでいますが大まかまとめ書く事が出来ませんが、若い人に比べ年が進むのが早い。10年先20年先でなく早く事を進めてほしいです。
60代	女性	伊丹沢	83、84と思い移住を補償を選んだが、隣町墓の事とか考えるとなかなか決められません。でも十分な補償の元中間処理のことも考えないと、また1年過ぎてしまいます。
50代	男性	小宮	移住したい人の意見をもっと聞くべきであり、子供達に安全・安心出来る場所を作ってやるべきである。村民一人一人の生きる安心を権利を守る事を村長はやろうとしない。人としての道はずしている。村長は若者の希みを暖かい気持ちで考えられる人になって欲しい。安心・安全を一番に考えて欲しい。帰村と言うのが帰村して生活の保障はあるのでしょうか？
50代	男性	小宮	・土地建物の賠償は、県の中心地の価格で行なうべきであり、精神的補償は30年分（セシウムの半減期分）行なうべきである。・集団移住地に国営企業を作り、住民の安定した生活を作るべきである（準公務員として70歳まで働ける）。・村長、議長、対策委員長は心改めるべきである。議員は最、意見を述べよ。
60代	男性	比曽	国、村は村民に避難の対応が1ヶ月も遅れて計画的避難と伝えた。村民の健康など全く考えていなかった。現在迄は村長、議員と私達には何も伝えず自由な選択をし、あまりにも勝手なやり方をしている様に思われます。村長の考えは村民を思っているのか、村を思っているのか、何を考えて自分の考え方だけで進めている様です。
60代	男性	比曽	23年度土地、牛、農産物の賠償金は説明の時と全く違う金額でした。全財産が原発のため破産してしまいました。私達は今迄何もなく平和な生活から、一生何も作れない土地にされ、これから先考える気力もありません。一生今迄の生活の保障をして頂きたい。
60代	男性	草野	①ムダな除染をやめること。②首長の我がままと気持ちに国は流されることなく、哲学と倫理観を持ってしっかりと早急に住民に対し、生活支援と安住の地を準備すべきである。③安全・安心してコミュニティを維持して暮らせる集団移住による当面の集落を形成し、戻れるまでの間暮らす施策を望む。④高レベルの被爆をした村民をもっと安全な場所で雇用できるよう職場の造成をするとともに、見守りや除草などの仕事は警察と業者（専門の）にまかせるべきである。
60代	男性	草野	土地は当面30年間の貸借をし、国が全額補償して被害者はその金で新移住地（集落単位が望ましい）で農業を再開し、コミュニティを維持して当面戻れるまで暮らすべきである。その方が安全で安心して暮らせる。学校等公共施設も同時に設置すべきである。
70代	男性	草野	村は若者の意見を聞くこともせず無視し続けている。村に戻って何をしたら良いのか（何もなくてただ居るだけの生活）逆に聞きたい。我々（高齢者）は若者を犠牲にしたいくない。我々が我侷なのかも知れない「老いては子に従え」が今の現状に合っていると思う。とにかく村民の意を調査して欲しい。県は国よりもひどい、全て隠しに隠し通している。
70代	男性	草野	村に帰村する意味が分からない。子供達や若者はどうしたらよいのか。この先10年20年で考えたら分かると思うが。村は早急に村民を他地域へ移住促進をすべき。今だに偏見やいじめ、差別はあり、将来もそれは広島でもあった様に長年に渡り続けていることから見ては分かる。若者を助けるのは今だと思う。
70代	女性	長泥	私らは家には戻れないようです。せつかく作った家20年そこそこののに放射能が家の中に5～6シーベルトであるとの事です。家の中の物は一つも持って来れないです。私は子供達と離れて仮設にいます。年も老いているので一緒にになりたいです。
70代	女性	長泥	私にとってはどんな家でも一円の金も借りないで作った家なので本当に残念です。年もとっているのでここで死んではいられないと思ってがんばっているが、何せ体が弱いのでいつまで生きていられるかはわかりません。私は癌なので体がつらいのです。
30代	男性	二枚橋・須萱	私は2011年6月1日に広島に避難（移住）しました。原発事故後、菅野典雄のデータラメな行動を正確に記事にしていた政経東北は定期購読しています。広島にいて村や県の実態を知る、貴重な情報源です。私の知りえる限りなら何でも協力します。今後も正しい情報をお願いします。

年齢	性別	居住区	記述内容
30代	男性	二枚橋・須萱	村長はじめ、利権しか考えない人間の下で子供を育てる事は出来ないため、広島に避難しました。県の健康調査もデタラメなため、広島で信頼できる大勢の医者、学者の下で子供達の検査を受けられたのは良かった。県の健康調査問診も送ってしまったが、結果を加害者の都合のいいように利用されていると感じ、医大に対し返すよう求めたが半年たっても返って来ない。菅野典雄は殺人犯。自治体を守ろうとはしたが、自らの利権のため住民を守ることはしなかった。
30代	男性	小宮	訳の分からない所にお金を使っていないで、各個人に損害賠償金を平等に与え、各個人で方向性を考えれば良いと思う。周囲が森林である飯館村は除染しきれない。除染したとしても風が吹けば今だに放射能は飛んで来てる。飯館だけ除染してもどうにもならないと思う。
70代	男性	前田・八和木	国や村の話すことは信用出来ない。私達を山のサルだと思っているから悲しいです。
70代	男性	前田・八和木	政府の方達は、福島県民を本当に人間と思っているのでしょうか。私は不安でなりません。なぜと言えはあの原発が爆発した時の真っ黒な煙と言うか驚きました。それなのに枝野幸男大臣は健康にはただちに影響ないと言う言葉でした。ただちにとは、何年の事を言っているかはっきりしてほしいものです。あまりにも福島県民を馬鹿にした言葉だと思います。
60代	男性	比曾	今国は20マイクロシーベルト50だ100だと言っていて、国は賠償から区分けしようとしているのだと思いますが、私は放射線はいくらだからいいなんて数字はないと思います。飯館村に戻れ戻すと云うのなら事故前のレベルまで放射線をなくしたら戻りますし、国も許すかもしれません。前のレベルまで下げる事は不可能なのだから他の方法を検討して頂きたい。 嶋原 喜市 ケイタイ09019337135
60代	男性	比曾	村がやるべきこの様なアンケートを取って戴きありがとうございます。私は原発事故から現在までの村（村長）の取った態度、行動に対して大変な憤りを持っています。多分大部分の村民の方も感じていると思います。村ありきの村長の態度、村民の命が大切だ、村民の賠償等一言も聞いたことがありません。除染して戻すだけの話にはもううんざりです。この秋には村長選があります。誰が村民の命と村民の賠償を勝ち取る事を公約して立候補してくれる人を期待して待っているところです。今テレビ、新聞、雑誌等で除染しても前には戻らないことは報道されています。何故前向きに考えられないのか、多分村があるために村から給料を戴いている人達がやっているからか？
40代	女性		○除線費用がすごい金額だが、大金を使っても効果は小さいと思います。その費用を、各地に飯館村民専用の大世帯用マンションを建設し、行政区毎に入居させてほしい。○村の職員（消防署員も）は事故後すぐにわが子たちだけを遠くへ避難させた。→全ての職員ではないが…。村民の子ども達はずっとほったらかし。あんなに危険なことが早くわかっていれば私達だってわが子を遠くへ避難させていた。ふざけるな！！
40代	女性		国や村は帰村しろ！と言うが、子供のいる家は帰らない。老人だけが帰るのか？老人だけ戻り、どう生活する？農業はできない、収入はない。村や国は生活費を出してくれるのか？帰村させ賠償金の打ち切りをしたがっているようにしか見えない。私たちがどんなに騒いでも、最後には国や村の言うとおりにになってしまうのだろうか？それがすごく悔しい。
40代	男性		住民アンケートも取らず、村民の意見と堂々とウソをつく村長はもう辞めてほしいし、できれば、辞めた時点で菅野村長には集団で訴訟で全財産をいただきたい。
50代		長泥	除染費用を村人にわせるべきだ。
30代	女性	関沢	除染だけでなく移住計画もきちんと立ててほしい。不動産などの資産がない人にも賠償をしてもらえるようにしてほしい。
30代	女性	関沢	訴訟に関する弁護士費用は国で負担してほしい。
40代	男性	小宮	国、東電もっと加害者意識を持って国民を守るべきではないか。事故では済まされません。一生責任償いしてほしい。交通事故と一緒にしてもらっては困る。嘘、偽りのない対応責任賠償を早急にやるべき。それに村も同じだ。
40代	男性	小宮	加害者意識がないのではないかな。もっときちんとした責任、犯した罪の重大さを認識して、より安全安心な生活が出来る安定な生活を取り戻して、今後の東北のあり方を見つめ、よりよい生活、そして起こした事故の一生賠償、健康、医療保障をしてほしい。
50代	女性	草野	私達は生身の人間です。実験用にしないで。これから先生きて行くのが不安。辛い。自分がどんな状態で逝くのかと考える毎日。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	草野	東電や国の方々はさっさと帰村、帰町、解除を進めようとばかりで他人事です。除染全部終えてないので東電や国の方々も同地に住み、原発事故で生活を破壊された気分を味わってほしい！原発事故を与えられた市町村は、モルモットじゃないんだから、除染も出来てない町村へ帰すって最低だ。本当に東電や国は私達を人間と思っているのですか。同じ気分を味わってみて下さい。一時的じゃなく精神的参ってます。安心安定へ戻して下さい。
50代	男性	宮内	村長とは意向が合わないので、投票しだいで村長は辞任すべき。
50代	男性	宮内	アンケートの結果で村長は辞任をすべき！今の村長とは、意見が合わない。
60代	女性	宮内	本当にしっかり除染できるのでしょうか。完全でなければ子供とその親は帰村しないでしょう。自分は年寄りだからだと、年寄りだけ帰って老人？の村に活気が出て来るのでしょうか。生活は農業等で収入を得て暮らしていたが、果たして販売する事が可能になるのでしょうか。やや自給自足していた自分も食べたくないのに…。家は一年間も帰っていないと、カビ、ネズミ等でとても帰る気が起こりません。出来れば新しい土地で少しずつでも開拓していけば、少しずつ希望が出てくる気がします（不安な飯館にいるよりは）。
60代	女性	宮内	完全除染が見込まれないので、できるだけ早く、動ける内に放射能の少ない安心して窓戸を開けて、洗濯物を外に干せる所へ移り、少しずつでも生活を落ち着かせたい。そんなに補償金を高く望まないが、せめて、今まで生活して来たように賠償してほしいと思います。
40代	女性	長泥	村長が前の頃より村民の声も聞かずに@@に仮設計画があったり、村長が力を入れなくなった（村長を辞めさせるかもと言う噂があった）。国会議員になるのでは…。 “もう村には明るい未来はない” し、これからの将来の計画も立てづらい。両親は村には “私達が活着ている間は帰れないだろう” と嘆くばかりだ。母の自家の地人は自家に戻って “自殺” していた。そんな話ばかりだ…。戻れない地区には村長の帰村の言葉は “最悪” です。
40代	女性	長泥	私達家族は放射能が大変高い所なのであまり村に帰れませんが、低い所の方は家に行って掃除したり、農作物を作ったり、寝泊りしているのに、そういう人達といると怒りが湧いてくるし、東電の支払いも同額というのが納得いかない。そういう人たちは早く帰村して欲しい。いつまで仮設にいられるんだろうと那些人達は言っているが…。放射能が高い人と同じ金額は支払って欲しいと言っているのだから信じられない。
50代	男性	関沢	先に見える飯館村を協議して下さい。
70代	女性	関沢	※いくら除染しても、昔の飯館村にならないので、1人@5000万円位の慰謝料で手を打つべきと思います。そうすれば、若い人達も生活の基盤が出来ると思う。※慰謝料は除染費用で足りると思う。村への出入りは自由にすればいい。※南相馬市と合併し原町区にすればいい。
60代	女性	小宮	アンケートの結果開示をお願いします。
60代	女性	小宮	①世間では年間1mSV超に対してすごく嫌悪感を持っている。②食品に含まれる放射能の許容値を国が厳しくしたのに、更に世間が厳しい値を示している。③新潟県下の自治体が被災地のガレキ受入を表明したのに対して、泉田県知事は慎重な姿勢を示している。以上の事態は世間の気持ちであるにも関わらず、国は何の根拠も明確にせず、区域見直しを図るばかりでなく、「緊急時」の言葉だけで、帰宅を促す事に少々納得が出来ません。国は将来的に1mSV以下にするとありますが、どの様な手法で何時までに達成するのか明示してほしい。除染の錦のみ旗のもとに行なわれる作業により、田畑は荒れ、山林は保水力を失うと共に防風林の機能すら失う事は大いに予想できる事なのだ。
40代	男性	二枚橋・須萱	帰っても仕事がない。小さい子供達の健康が心配だ。若い人達は帰って来ないと言っている。一緒に暮らせない。チェルノブイリと同じレベルなのに大丈夫なのか？環境は元に戻らない！ストロンチウムがあって大丈夫なのか？
60代	男性	白石	村の上の人達は何を考えているのか知らん。もっと原発事故を重く考えるべきである。原発がまだ知らない所があるのに終息である。現場を目の玉よーく開けて見て来て下さい。そして村が一丸となって補償の問題に取り組むべきである。それから帰村の事を考えてほしい！
60代	男性	白石	原発事故前の生活や不動産が元に来れないのだから、村が一丸となって賠償問題に取り組むべきである。出来ないのであれば報酬を頂戴しなければいいのでは！もっともっと村民の声を聞くべきであると考えますネ。まったく…ナサケナイ。
50代	男性	草野	高額な除染費用かけて除染しても元通りになるとは思えない。除染そのものの信用できない。何年かかるか分からない除染の費用は、村民のために当てるべきと思う。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	上飯樋	飯館村の総面積の約70%が山林であり、住環境だけの除染では帰村した場合、放射能と共存して生活しなければならない。仮に30年間住み続けた場合の低線量被曝は100ミリシーベルトを超え、東京電力福島第1原子力発電所の事故が要因で、因果関係が認定された病気になったとしても、それでは対応が遅すぎる。放射能汚染を除染するのであれば、飯館村の全面（山林を含む）を徹底しなければ除染は無駄な作業です。
40代	男性	上飯樋	「までい」を飯館村の基本理念と掲げ、全国に誇れる村づくりを推進し、行政手腕を注いできた菅野典雄村長、私も飯館村の1村民として尊敬をしてきましたが、今回の事故対応には批判すべき点が沢山あります。村がアンケート（意向）調査をとらなかった事に対し、大変憤りを感じていました。又、事故対応の説明会の機会ある毎に質問をしても、「国の方針だから」の1点張り。村民を守るはずの村長が自分を守っている。こんな菅野典雄村長の怠慢行政には、もううんざりです。
50代	女性	伊丹沢	帰村はすぐにでもしたいけど、自宅に行くたび家の中、外、地震のひび割れが大きくなっていくのにショックです。荒れた庭、家の中のカビのにおい、壁のカビなど帰村してもここに（自宅に）住む事ができるのかと不安もあります。
60代	女性	草野	国の国会議員様は何を考えているかわからない。国民の話を聞いてもムダな時間を使いすぎ。時間をもっと有効に使ってほしい。今の議員様みたいな方々ならいない方がましだと思う。国民を何て思っているのか。人を何と思っているのか。毎日放射能、津波と言う言葉が出ない日はないのに、国会議員様は何とも思わないのでしょうか？
60代	女性	草野	2011年3月10日に戻してほしい。
50代	男性	長泥	我々、15区長泥地区は帰宅困難区域に指定される地域である。5年間も固定立入禁止となれば、家屋も、農地も荒れ果てて、それこそ復興するのも多大な労力、資金、時間がかかるだろう。2011.3.11以前の生活に戻れるのはいつの日か、それまで生きているのか。戻りたいけど戻れない。悲しさ、空しさ、怒り、一歩も前に踏み出せない。国も、県も、村も我々の気持ちを本当に理解してるんですか。もう怒りが込み上げてきて、今度は我々が爆発します。我々の本当の希望を聞いてください。よろしく！！
50代	男性	長泥	村長は村会議員が村民が選んだ代表という事で、村民一人一人が何も知らないうちに、納得しないうちに事を進めているようですが、村民が、本当に議会が決定し実行している事に満足、安心しているのだろうか。少なくとも、私は不安だらけで、すごく信用に欠けていると思う。本当に、その地区に住む人々の生活、健康、安全性を考えているのか。生きる希望を与えているのか、全く不明です。私達の地区で生活して手本を示して欲しいです。
60代	女性	上飯樋	村に帰っても子供、孫達は遊びにも来れない（年に1回も）。そしていつか忘れられてしまう故郷。私達がこの世にいなかったらいずれゴーストタウンは間違いない。賠償問題解決が孫子の代までもって行きたくない。早く結論を出してほしい。そして今生きている私達の為の賠償、補償をしてほしい。そして、また元の家族と一緒に暮らせる日が戻って来る可能性があると思う。
60代	女性	上飯樋	村長は何を考えているのか？議員は殆んどの人が村長になびいていて村長に意見を言う人がいないと聞く。いったい村民の何を考えているのか？とにかく早期解決を望む。その場合帰村は無理との見解がすべて。このままでは先に進めない。淋しい…。
60代	男性	小宮	1人1人が状況が違うので面接を含めて対応を考慮して欲しい。アンケートも一方通行なので、我々は原発絡みの問題なので震災と一緒にして欲しくない。帰村するか、移住するかは条件が折り合うかどうか、除染がどう進展するかにも関わってくると思う。
60代	男性	宮内	一日も早い除染を行い、帰村出来る様にしてもらいたい。
60代	男性	宮内	一日も早く除染をお願いしたい。
50代	男性	小宮	国は被爆者手帳を発行し、生涯被爆住民の保護、補償をしてほしい。
	男性		新天地を求める会とはどのような組織ですか？このようなアンケートを出す場合、代表者、御社の担当者を発表の上、進めて下さい。よって100%回答できませんのであしからず！！
70代	男性	佐須	私は農業をやっているのですが、線量が20ミリ未満で村に戻れると言われても、若い人や子供は戻らないと思うのです。家に住むだけで田や畑で何も作れない所に戻る気にはなりません。農地や山林などの除染は5年～10年の話ではみんな帰らないと思います。
70代	男性	佐須	賠償の事ですが、もっと簡単に出来る様にしてもらいたいです。
60代	男性	関根・松塚	村は村民の考えを聞こうとしていない。村長はじめ職員も保身の為。村民の為の村ではない。村議も3年前、定数が14→12になった時村民の声が村政に届きにくくなるとの理由で、各行政区で懇談会をやった。今こそ議員は村民の声を聴くべき。この様な非常時だからこそ、村民の声を直接聞いて、村政に反映すべきだと思う。でもそんな気骨のある村議はいないと思うと本当に悲しくなる。飯館は人材不足。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	関根・松塚	村は除染して帰村の方針だが、私は除染をして線量を生活出来るまで下げるのは無理だと感じているので、土地、建物、財物を償いも含めた価格で買い取るべきだ。私はそのお金を生活再建資金にして、早く再建に着手したいと考えている。でも、村、県、国はいつまでも決断せず、結局我々が泣き寝入りになるのかな。悔しい。東電は責任を果たせ。政治家は決断せよ。
50代	女性	前田・八和木	飯館村は70%が山林なので、それを除染することは難しい事だと思っています。息子は20才代なので、これから結婚となると一緒に村に戻ることはできないと思います。本当に村の小さい子供たちが安心して暮らせる様になってほしいです…。私たちが元気なうちに村に戻る事を祈っています。
50代	女性	前田・八和木	元の飯館村に早く戻ってほしい！政府は本当に私たちの事を考えているのでしょうか？飯館村はもう忘れられかけているのではないのでしょうか？今回の原発事故で私たちのこれからの生活設計が大きく変わってしまったので、今後の事が不安です。
70代	男性	関根・松塚	東電と国に対し全てについて償わせる事を求める会が肝要と思う。村の姿勢は（村長の姿勢）多に問題がある。大きな過ちを犯して尚、傲慢な姿勢で国民にのぞんでいる。原発ムラと国を変えるためにも被害の甚大さを確認させる必要がある。又被害者の代表でもある村長の事故発生当初から東電や国にすり寄りさえ見える対応には、村民にとって苦々しい限りだ。
70代	男性	関根・松塚	東電と国は原発事故により発生した環境、生活、営業、身心の健康、財産の全ての損害について完全に償う責任と義務がある。除染は当然国の責任で全て完全に以前の状況に戻すことを求める。村はこれを原則として国に要求すべき。又、村長は個人的主観に於いて村民に多大の被曝をさせた責任を自覚する必要がある。
60代	男性	前田・八和木	被災者には勿論何の落ち度もないのです。先ずは公平な判断とスピード感を持って事に当たっていただきたい。又当調査の如く細やかな民意を吸い上げてもらいたい。まちがっても村長又一部の人達の掌握のみに偏る方法になってしまつては、断じてならないと考えます。
60代	男性	前田・八和木	何の落ち度もない住民達にそれぞれの現況事情に応じ、早急に被災前と同等ではなく同等以上の価値基準を重く算定し、賠償を約束すべきであり、“失った日常”の取戻しが困難であろうとも同等の取り返し確保賠償すべきであり、それが当然の責務と考えます。又何につけても不公平があつては決してならないと考えます。
30代	女性	八木沢・芦原	・避難生活がいつまで続くか分からない。皆さんいろんな事で頑張つて下さっているが、これからの事を考えると、不安でいっぱいである。・村に入った義援金を村民に分けてもらいたい。
30代	女性	八木沢・芦原	・私達村民は難しい事は分かりません。ただ、いち早く最新の情報を知りたいし、目に見えない放射能で毎日不安な生活を送り、ストレスがかかっている。美しい飯館村に帰りたい、誰もがそう思っている。だが子供の事を考えると、どうしたらいいか分からなくなる。そんな私達が願うのは、一刻も早い収束と、子供達が安全ですこやかに成長出来る様にすごせる環境です。皆様いろいろな事に取り組んで大変だと思いますが、よろしくお願ひします。
50代	男性	小宮	・飯館の家のメンテナンスをどうしたらいいのか？（床、床下、屋根、ネズミ等とても住める状態にないので…）・現在借りている家（一戸建て）の除染をどうすればいいのか？
70代	男性	比曾	ラジオ、テレビで飯館村の線量結果報道しているが、もっと除染したところ及び除染しない所も発表すべきだ。
50代	男性	白石	・除染の方法や予定をきちんと明記して個人にわかるように各家庭に配布して欲しい。・除染はあちこちやらないで一方向から一気にやった方がいいと思う。
50代	男性	白石	◎中間処分場をクリーンセンターに設置すべきではない。◎除染した土や枯葉や木などクリーンセンターに置ききれないと思う。◎除染した土や木などをクリーンセンターや村内に置けば（中間処分場）飯館村の復興はできないと思う。
60代		佐須	1. 村民の意見要望が村政に反映されていない。
60代	女性	佐須	ペットを自宅に残して仮設に入ったので3日に一度の割合で帰宅しています。除染の結果ではありますが、すぐに自宅に戻りたい気持ちで一杯です。ガソリン代の高騰で経済的に辛いです。思いは種々複雑です（仮設生活者）。
50代	男性	宮内	国、村は除染して2、3年で帰村させると言っているが果たしてそれで完全に震災前の様に飯館で農業して収入を上げて生活をしていけるのか、又、森林から除染しなければ高い所から下に流れて川の水も汚染されて田畑の作物も作る事は無理だと思う。又、若い人達は戻らないし、老人だけの村では成り立っていないのでは。年金だけの生活ではと思うとじっくり考えて決断したい。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	草野	村は他の町村より早く帰村の行程表を作成し、村民への説明、そして冊子発刊があった。初めこのことを小生は「村はすごいな。」と思ったが、1年経ってみて本当に計画のような除染して帰村できるだろうか。という疑問を持つようになった。それは何か「嘘」があるように感じるようになったからだ。国の役人が村に入るようになって国の考えが強く（村長は自分が国へ働きかけていると強く思っているようだが）感じる（当たり前なのだが、国の責任でやるのだから私のように別な場所へ移住する人間にとっては金が必要なので金が欲しい。
60代	男性	草野	感じた事を迷わずに○印しました。やりながら矛盾しているなあとと思う項目もあるがそのままやりました。村で育って村以外の生活をしたことない人にとって帰村は絶対条件でしょう。小生のように生れは村だがその後他で生活しUターンし10年、少ない畑地で「のんびり、ゆったり」ついの生活の場にした村がこんな状況になってしまった。畑仕事が出来ない村へは帰村するつもりはない。あと2年は待つがそれ以上畑が出来ないようであれば新天地を求めると。畑は作物を作って安心して自分が食せるということが当然の事である。
70代	男性	飯樋町	国は帰村させて国の責任のがれを計っている。放射線測定も除染して廻りになくして、機器を設置して計っている。我々は信用はしない。東海村の身体測定器も我々には、すぐに見せず線量を「ごまかし」をして説明している。測定しているうちに目の前に表れるのなら信用するが、信用できない。村内の除染も完全には出来ない。政府の説明者及び東電の高給取り、明日から村内に来て1家族子供連れで住め。我々を動物以下と思っている。罪人として我々は今後、死刑判決。
70代	男性	飯樋町	東電に研修に行った時、誰1人として内容説明をせず、女の人のみ安心・安全とどの原発に行っても言っていて、嘘ついても罪人にならない。（裁判所）も何も出て来ない物は裁かず。これでは金で動かされていると思う。この事故は安く上がった事故である。政経東北も1泊で野らの動物にされた。我々の気持ちどう見ますか。外国で国民が扱われる気持ちがわかります。ふるさとから追われた気になれ。東電の高給取り、首を吊れ。我々は今後何も信用しない。戻る人もあり。山林の大小に関わらず我々は生活の基本物である廻りがなければ（良くないと）物の生産、生活が出来ない。我々は次世代に送るには豊かで安心な土地しかない。書類がどうの、このより遠くに行くと連絡がつかなくしたのは誰か。残っている人だけ馬鹿を見るような取り扱いは「危険」な物を扱っていて、起した物は生命財産は持つ権利は無い。殺人行為である。この苦しんでいる人々を救うのが仕事。書類の提出も出来る人、出来ない人。連絡のない人、目の見えない人、書けない人、理解出来ない人、行く足のない人、聞こえない人、他人に相手にしてもらえない人、その他こういう人を見殺しにするな。利口な人もあれば少し足りない私みたいな人もいる。地方の職員だけ1戸建ての家、一般民は卵を産む鳥小屋。国と地方のお偉い様との関係はどうなっているの。金の使い道はこの人達の物？不思議ばかり？まだある。書類の完全なる物、作成できるか誰がどこにいるか、行政は知らせない。我々にだけ連絡を取って終わり。誰でも出来る。こんな時助けるのが行政だろう。この村は職員で成り立っているのか。助けにならないのなら職員の数半減でいい。国も国、我々の話を聞こうともしない。国も地方長も住民を食べ物にしている様に思われる。毎日良くない話ばかりである。1日も早く、古里に帰って元の生活に戻り楽しく生涯を終りたい。避難はもう嫌である。仮設に行ったが、孤独で良い事は考えないようである。
60代	男性	前田	村民との話合いをもっと行い、国村は住民の為に正しい方を行い、東電には全責任が有り、住民に対してもっと誠意有る事を行ってもらおう事。
60代	男性	関沢	小出しの賠償ではなく、今後の除染効果や実施期間の長期化の事を冷静に考えて対象世帯に対し、まとまった賠償金額を示し、長期に渡る補償計画を示してもらいたい。そうすれば村民も将来の計画が立て易い。原発というものが1度事故を起すとこれだけ多くのリスクが発生し、どれだけ国の犠牲が払わせられるのか。この体験を未来の教訓として世界に対しても永久に残るでしょう。
60代	男性	関沢	除染をしても被災前の村にはならないと思うし、相当の長い年月がかかり、50歳以上の人にはその結果を見る事なくこの世を去って行くでしょう。又、子供や若者は戻って来ず、飯舘村は正に「姥捨山」になってしまうでしょう。集団でも個人でも希望する地に移って今後の暮らしを確立する方が得策ではないか？それには賠償方針を早めに示してもらい必要がある。時間が経つ程、村民の状況は悪くなる。
40代	男性	上飯樋	国、次の政権取るために頑張ってください。村へ、村へ帰って何をするの？何が出来るの？何をさせたいの？
40代	男性	上飯樋	子供は近くの学校で良いと思う。親御さんの苦労は計り知れない。安全とも危険ともわからない。数字の信用度が計れない。パニック回避のための情報隠蔽作業であったのなら、のちに避難する事になった人々は皆「死んでもかまわない人々」と思っていると考えられる。最近、富に「卑屈」になって来ました。すみません。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	小宮	現在まで住民の意見を聞いているのだろうかと思う部分があった。集会の翌日にはみんなが反対しているにも関わらず、賛成した様な新聞記事を見てびっくりしてしまいました。誰も反対しなかった様な事を除染に関わっている村会議員の人達に言われた。とてもがっかりです。ただ除染ただけで帰村しても何も出来ません。そんな事考えているのか？
50代	男性	小宮	村長はじめ村会議員の方々もとても頑張っている様ですが、あまりにも村民の意見も聞かず、自分達の利益を先にしているように見受けられます。村長は自分の子供達を避難させてから回りには村民の健康を考えてなどと口ではうまいことを言っているが、最初にデーターをみんなに知らせずに隠してあやまりもしないで、ふざけるなどと言われても仕方がない。これからのことはやはり意見も取り入れて自分の懐をあたためていないで、外国へまで行ってそんな暇があったら村民のため、川内村の村長さんのように南相馬の市長さんの様に頑張りたい！！
40代	男性	宮内	①除染は確定した方法が分かってからやる事であって、村で実験する事ではない！その手段が分からないままで避難区域を見直したり何年で帰村するとかいう話は順番が違うのではないかと？100%除染できる方法が分かってから計画を立てるのが話の筋道だ。
40代	男性	宮内	①村はなぜ福島市方面に数多く避難させて福島市から遠い川俣町に仮設の学校を作ったのか。作るなら福島市に作った方が良いのではなかったのではないかと。何を考えているのか理解出来ない。②自力で借上住宅を探させた村の対応の仕方は今でも頭にくる事だ。村民の意見を聞いてその個人に対して似合った避難先を見つけてくれるぐらいのことは村で出来たはず！※アンケートの集計はいつ発売の本に出るのか？
50代	男性	小宮	私は、3.11以前から本村の経済活性化の為“ニューモ”を導入すべきと水面下ながら推進をしておりましたが、表面だっちは賛同を得る事が出来ていません。しかし、事態がこの様に推移して来た事は本村の長泥、蕨平地区と隣接をする浪江町沖島の塩浸地区あたりにかけて最終地層処分施設の設置を本格的に考える時が来たのではないかと史料している処であります。
50代	男性	小宮	現段階では健康被害の出現については解からないので今回の原発被害に直接被害者となった指示区域の住民に対し次の事を創設すべきである。◎福島原発被害者年金制度の創設。年金金額…年/1名当り/20万～50万。年金金額は実際の降放射能の量によって設定する。年金期間…精神的賠償終了後10年から15年間。年金基金…全額国庫負担+原発保有電力各社の比例分担。
60代	男性	草野	◎数カ月前のBS(PM 8:00)プライムニュースの番組での村長の話には本当に期待はずれもいとこで、ガッカリしてしまいました。国を思って話しているのか、村民の方をしっかりと見、そして思い、話をしているのか分かりませんでした。どちらにもイイ顔をせず、村民の方だけを見、奥歯に物が挟まった様な言い方をせず国の方にはハッキリした事を言ってほしいです。少し前まではあんなに村長の口から除染除染と言う言葉が聞かれたのに、ここ全然と言っていい位聞かれませんか。夏頃から村の除染が始まるとの事ですが、又、すぐに冬になり雪が降ってきます。「除染=帰村」この言葉忘れたのでしょうか？
60代	男性	草野	◎仮設に入りもうすぐ一年になります、私達村民になにか一つでもいい話がありましたか？一年過ぎても何一つ進展ないです。飯館の我が家は広く大きくはないですが、ここよりはましです。細野大臣、その他の大臣も次から次へと福島に週1位で入りますが皆さんもこの仮設に家族で数カ月でも住んでみて下さいと言いたいです。もう言ったらきりがありません。疲れました。○村がもし除染が終了したので大丈夫ですので皆さん戻って下さいと言ってもはたしてどれ位の方が戻りましょう？私は60過ぎましたので戻ってもいいかな？と言う気持ちはありますが、土はいじれるの？店はある？…ただ戻って家の中にいるだけでは戻る意味が無い。そして若い人達に心配で戻って一緒に住もうとは言えないです。若い人も村に戻り農業してもあれだけ“飯館、飯館”と言われ作物を作り(田、畑を元に戻すのが又大変)売ろうとしても売れないと思います。一番は若い方自身が子供のことetc考え村には帰らないと思います。若い人のいないじいちゃんばあちゃんだけの村、成り立っていきますか？私の希望はこのページの72子供、孫と早く一緒に暮らしたいです。ここにいる事が精神的に本当に疲れました。飯館の広い山、どうやって除染するのですか？ムダな除染はしないでほしいです。
60代	男性	深谷	除染して戻れるまでは、国が土地や建物全て借上げて、人らしい生活をさせるべきである。借上げ住宅、仮設住宅で何故我慢しなければならないのか。元に戻せるまで土地も、山も、家も全て貸しておく。それまでは希望する地域で生活させて欲しい。私達は100%被害者である。村長は加害者支援するな。被害者の代表になるべきである。
60代	男性	深谷	慰謝料は1ヵ月35万円以上。財物は高速道路やダム建設などの時と同じ価格の借上げとさせるべきである。この結果は全戸に報告しますか。それともどのような公示としますか。このアンケート着いたの4/25です。4/30では早いのでは。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	深谷	今まで何の恩恵も受けていないのだから（飯舘村）もっと強く村として賠償額を高くする様に要求すべきと思う。村は共同作業（道路の草刈、用水堀りあるいは排水堀の手入れなどなど）に村民を起用しないで欲しい。ひとりひとり放射線量に対する被爆の内容（体質、精神的苦痛、年齢などなど）が異なるためです。地域の撃いで嫌だとは云えません。その感情を利用しないで下さい。
50代	女性	深谷	自然豊かで育った者にとっては、食べ物1つを取り上げてみても極力農薬を使用せず、季節毎に採りたての旬の味、栄養価値ある食物を口にして体作りをして来ました。それが一変して体もあまり動かさずの狭い部屋での生活は、肉体・精神全ての面においても良い事は無いです。東電は精神賠償ばかりで無く、色々な面での生活不便の賠償もすべきである。
60代	男性	伊丹沢	1年経っても生活や気持ちが落ち着きません。私達はお金で解決は出来ないとわかっているけど生活再建のためには賠償額しかないと思っている。
60代	男性	伊丹沢	村長の意見は私達の言葉ではない。
20代	女性	宮内	除染をしても村は山林が多いので放射線が減るには時間がかかりそうだし無理があるように思える。子供が外で安心して遊べるようになるのは何年後になるのでしょうか。自然の中でのびのびと子育てする予定がこんな事になるとは。避難が長引くと自宅に戻ろうとしても生活の面で不便になったりするので他へ移動してしまいそうな気がします。もっとはっきりと今後の目安を発表してもらわないと自分達の生活の予定が立てられません。2年で帰るとするのは無理だと思うので現実的なものが知りたいです。いつまでも分からないまま待っているのは苦痛でストレスになります。
20代	女性	宮内	賠償の請求を出して東電から連絡が来て休職中の請求を満額出さないと断言された。事故のせいで休職をしているのに支払わないという事かと聞くと「はい」と言われ腹が立った。マニュアル通りでないと言付けないと言われた。全く悪いと思っていない感じに受け答えされ誠意が感じられなかった。そういう対応をされるとこれから本当に賠償する気があるのか疑問に思う。子供が外で遊びたがるが、あまり土に触ると危険だと思い注意しながら遊ばせなくてはいけない。もっと自由に自然の中で遊ばせてあげたいのに本当に許せない。
40代	男性	草野	年間20mSV以下の設定は納得できないため、絶対に帰村はしない！！将来のことを考えると（子供の成長や子孫等）除染に時間とお金を費やさず買い上げて頂き、新生活をスタートしたい。飯舘村で育ち、大好きな土地ではありますが残念ながら長くは待てません。
40代	男性	草野	除染、除染と言っているが全く進行していない。今までに経験した事の無い事態が起きているからこそ国の早急な対応が重要だ！！日が経つにつれ、政府の動きが遅くなっている。除染に期待している村民は少ないと思われ、土地や建物の買い上げを希望します。被害者なのに賠償されていない他の地域からの偏見が強くなっている。
40代	男性		なぜ真実の放射能の数値が公表されないのか？被爆で子供達のことを心配。何のために低い数値で公表しているのか？回りの市・町・村からは飯舘は低いとしか思われていない。飯舘村役場（2マイクロシーベルト）で公表されていて、除染後0.6~0.9になったと公表されていたのに。除染で一番下がったのは飯舘村と公表された時の数値は4.36マイクロシーベルトが0.9になったので一番下がったと全国放送でやってました。2マイクロシーベルトが4.36マイクロシーベルトで時と場合によって数値が変わるのでは何が本当か分からなくなりました。また嘘？飯舘村民はその事で避難してられなくなりそうです。ストレスです。まだ言いたいことは山ほど。
40代	男性		・3月の第一原発の爆発の時、素早く避難していれば、今、この時も違っていたと思う。 ・賠償は被災前の地価土地建物同等ではおかしいと思う。 ・村民を放射能から守る為、除染作業させるべきではない。もうこれ以上被爆させないで欲しい。 ・浪江町はスピーディーが活用されなかった事で被爆することなかった被爆をしたと言うことで謝罪されたみたいですが、飯舘村民はその事でそれ以上する事のない被爆をさせられたと思います。なぜ飯舘村民に謝罪はないのか？村民は何もかも奪われた。 ・村民はモルモットにされたのか？
60代	男性	草野	村長は帰村を考えず賠償に力を入れるべきだ。
50代	男性	宮内	3200億もの金をかけても、1mSV以下になるとは思えない。1m以下にならなければ若者、子供は帰村するとは思えない。老人だけ帰村しても村に未来などない。形だけの除染でゼネコンに奉仕する事はない。子供の将来を考えると帰村より他の方向を考えたい。世界的に有名になった飯舘村では農業も出来ないし嫁も婿もない。
50代	男性	宮内	・村の仮設小学校に通うのに1時間もかかるので近くに学校を作って欲しい（福島市内）。 ・個人の賠償にも土、日に相談できる弁護士等の支援して欲しい（無料）。
50代	男性	深谷	あの素晴らしかった故郷を返して下さい！！

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	前田	除染の実験の結果を真摯に受けて、早急な決断をすべき。帰村の条件として子供達を安心して暮せる状態が大事。若い人達、子供達がいらない村はいずれ廃村になる。
60代		伊丹沢	今年度から国、村は除染を計画しているようだが、都市部の除染とは違うことを頭に入れておかないと思う。自宅の廻りには建物が複数あってその状態も戸々違うと思う。相当な経費と時間が必要なのは当り前のことだからその費用を村民に配ってその金で村民が新たな土地での生活の再建に使用した方が生きたお金の使い道だと思う。今の除染を見ていると業者だけが儲かっているように見える。
50代	女性	関沢	帰村したいと思いますが、子供や孫は帰せません。除染も何年かかるかわからないと思います。
50代	女性		・除染は戻る戻れないに関わらず行う事が望ましいと思う。・今まで家の中は放射能が1.5マイクロシーベルト以上あるので家のリフォームはどうしたら良いのか分かりません。・子供の成長過程において健康面が心配です。
50代	女性		家の中でも放射能が1.5マイクロシーベルト以上あるので外廻りだけ除染しても、住む事ができるのでしょうか。不安です。ならば家ごと除染してもらいたいです。すべて。
60代	男性	前田	実証実験の数値が出なかったので方向を変えて進むべき。
30代	男性	小宮	国、又、東電は自分達の被害を起した事の認識が良く分かって対応しているのか？それから村の役員の方々も同様に我々に対する話になってない。いつも上から目線で物を申している。
70代		佐須	草野の除染後の結果安心して子育て、生活して行ける様な線量ではない様に思います。多額の除染費用を使って除染して時間を費やして居るよりは国が避難区域の見直しも出したのですし、当然それによって村も新しい方法も考えるべきではないでしょうか？村当局村議会の慎重な対応を望みます。
70代		佐須	平成二十三年四月九日に鹿野農林大臣と菅野村長との会談があり、農業立村としてその対応についての村としての提言書が作成された様です。「放射能から蘇らせるモデルケース」として産官学の一体となった施策により早期再興と土壌改善事業、生活者支援、避難者支援の早急な実施を求めた提言書の中には「村は反核の旗手になるつもりはない」と題する一項目があった様に思います。内容は「飯館村は原子力事故における放射能汚染被災地の範となって復旧復興を果たす事が、福島県ひいては東北地方さらには日本にとっての最大の利益となり世界の範となるものと考えて」というもので、放射能に追われてさまよう村、又、村民の心痛をどう考えて居るのだろうと、？マークが浮かびます…。経験のしたことのない放射能。その対応に世界の範となるとはどうゆうことなのでしょう？又、村として反核の旗手になるつもりはない。飯館村は村民一人一人の意志をまとめて提言して良いものなのでしょう。個としての村民の立場、意志尊重はどうなるのかな？と思います。ホットスポットとなり被害を受けた村民が脱原発を発信しないで誰がやるのですか。この大きな原発事故を風化させるのですか。除染して帰村を考えていただくのもありがたいですが、もうちょっと子孫の事も考え、又、個としての村民の意志も考えて欲しいです。
50代	男性	関根・松塚	原発事故後家族皆仕事が変わって、収入・環境が変わってすごくストレスがたまっています。家族と別々になったので60才近くになって自炊生活するとは精神的にも苦痛です。孫に会えないのが（一緒に生活出来ない）淋しい。
50代	男性	比曾	通勤に使用する車は東電で補償するべきである。通勤距離が数倍になるため寿命が短い（10年もつところ3年くらいになる）。
60代		伊丹沢	家の周りだけの除染だけで線量が下がるのか？後の山は杉の木（大きい）が殆んどどれ位の除染になるのか？畑になっていない荒地が家の前、脇に多くあるので土壌の放射性物質はどれだけ除く事ができるのか？井戸水を利用していたので飲料水も心配です。家の中にしみ込んだ放射性物質は除染できるのか？完全に1軒、1軒の線量をきちんと計って除染して欲しい！
60代		伊丹沢	飯館村の被災前の地価では土地建物の賠償では移住して家を建て生活する事は難しい！だからと言って例え飯館村に戻り田、畑に食物を作り生活をする事はできないのではないかと思います。飯館村に戻るにしても、生活の保障がないと生活は大変になると思う！それだけ東電は私達のすべてを奪ってしまいました。本当に残念でなりません。
40代	女性	深谷	汚染された土地に戻る勇気（子供がいるので）はない。土地・家屋の買い上げを希望する。一日も早く生活を再生させる為に動き出したい…が資金なく出来ない状態。
60代	男性	比曾	私は以前から村民の意向調査もせず、やみくもに復興計画を進める村を危惧していた。村を追われ土地や住処を捨て、将来の人生設計も家族との生活も全て奪われ、先の見えない生活を余儀なくされている我々に、1時間や2時間の説明会で「一定の理解を得た」という村の見解はどうして理解できない。これほどの汚染被害を受けたら、その後の放射線リスク、情報公開、住民とのコミュニケーション等々「までい」を標榜する村とはとても思えない行政の姿勢。村はいったいどっちを向いているのか？

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	比曽	○区域見直しは同区分時は線量の高い所に準ずるのが妥当とすべき。○村はリスクコミュニケーションをどう考えているのか？防火の名の元に補助金のニンジンで農地の草刈りを進め、住民に無駄な被爆をさせた。責任は全て地区の役員の判断と丸投げ。今年もまた計画があるとか？草刈り禁止の指示は何だったのか？○今この状況において、村議員等各層から、反原発の声が上がらないのは不思議。村長は汚染被災地の長として、一番に反原発を唱えるべきと思うが。
50代	男性	前田・八和木	飯館村は徐々に家を中心に除染をするようになってきているが…農業や酪農家中心の村では家の周りが田畑、山がほとんどで、“土”を除染して元に戻るのには何10年とかかると思う為、“家”を除染して住んだとしても周囲の環境が戻らない限り、居住は無理と思う。老人のほとんどが「家に帰りたい」気持ちは変わらない！！住める状態になるには、店や公共機関が完備されない事には不便で住みにくいと思う。
60代	男性	比曽	中途半端の状態では先が決められないので、ある程度の方向性を決められるようにしてほしいです。
60代	男性	比曽	山林の除染なんて無理な話だと思う。自然に数値の下がるのを待つしかないのではと思う。結局20～30年は村には戻れないのではないですか。
			これほどの被害を被っているながら、なぜ国に対してもっと厚い保障を求める事をしないのか不思議である。広々とした家を追われて窮屈な生活をし、体調を崩した人も沢山いる。薬を飲んで治る病気ならまだいいが、認知症のようになってしまった人は2度と元の生活に戻れないだろう。体を動かしていればならなかったのではないかと。刑事罰を東電に与えるよう、訴えて当然である。何人もの人生を奪ったのと全く同じ行為だからだ。テロと何が違うのかわからない。
			村長の意見が村民の気持ちだと思われるのが許せない。一人よがりな人間には村長を務めるのは無理。すぐにでも替わってもらいたい。彼の発言は村民の気力を奪っている。国も東電も言い訳ばかりで誠意が全く感じられない。遠くで考えるのではなく、被災地に根をおろして補償、復興をしてほしい。東電職員も仮設で月10万円で生活しろ。残るものはない。先が見えない生活でどれだけの精神負担かわかるわけないだろ。人殺し集団にボーナスが出て被害者に保障が出せない国は国として成り立っているのか？
50代	男性	上飯樋	土地付の100坪の土地を与えて家を建て畑を作れるようにしてもらいたい。相馬、飯野、伊達3ヶ所に作る。家は500万円以内ぐらいで作ってもらう。
50代	男性	上飯樋	村に放射能がおりたのでそれを有効に活用したい。なぜなら除染しても元に戻る事は考えられない。村に地下に燃料済カクネンボウを下に埋める！それによってイリョウカンケイ等ができて村の発展になると思う。現に村は人口が年々100人前後減っている。
50代	男性	伊丹沢	とにかく帰村する事よりも除染計画を進めていただきたい。息子家族は村に帰る気はないと言っています。貯金をして家を建てる考えも？
60代	女性	白石	私達農家は土が汚染されてしまっただけでは生活がしていけない。農業が良くならなければ自営業も良くならない。飯館村に帰りたいけど帰れない悔しさわかりますか。その賠償と責任を国と東電がしっかり責任を取る。今後の生活と資産の賠償を求める。
60代	女性	白石	帰りたいけど帰れない、どちらとも言えないこの気持ち。満足のいく金額で資産の買い取り、借上げをしてくれるなら別の場所で飯館村が？早く決めてほしい。いつまでも続くと体の調子が悪い。国がはっきり決めてくれればそれに向って進める。除染もしないで飯館村を3つに分ける話ばかり進んでいる。反対じゃないんですか？
60代	男性	関根・松塚	○国・県・村への不信感がだんだん強くなっています。物事の是非が正しく判断できる様な情報を多く出して住民に知らせる事が大切かと思えます。○今年の秋、首長の改選です。誰をトップリーダーにして行くべきか大変困っています。
60代	男性	関根・松塚	○若者(20代～30代)の考えを収集分析して今後行政への要望要求を出して行けるような方法、策を考えて下さい。○マスコミ(主にテレビ)で幼少年代(20才以下)の皆さんの原発(事故も含めて)に関する考え方を見ると、大人の考えが強く入っていて本人独自の考えが出ていない事が多いように思える。特に教育委員会のゆがんだ教えがかなり入っているようですので、正しい情報を出していく事がとても大切に思える。
60代		比曽	比曽地区は放射線が高いので除染しても下がらないので、お金を使ってやるなら、その金を皆に配ってほしいです。
60代		比曽	被災前の地価で土地建物を国が買い上げてほしいです。他の土地に住みたいです。
50代	男性	蔵平	村へ帰って生活ができるようになるまで賠償してほしい。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	小宮	帰村、移住どちらにしても老人をかかえた家族、老人2人暮らしの家庭は先々のことを考えると、明日にでも自分を失ってしまう毎日です。子供たちは子供たちの環境、老人たちは1人では生きて行けないので老人たちの環境、そして家族たちの生活を妨げない環境を考えて欲しいです。私としてはこの環境では穏やかな気持ちで老人を見る事がとても苦しいです。どうか三者三様、どうかにか生きられる環境作りをお願いします。「疲れました」どうかして下さい。
50代	女性	小宮	住む事が出来ませんが、亡き父、母の住む村を大切に残してこれからの飯館村を村の近くに…常に父と母に会う事が出来る？今まで生活していた自然に恵まれた場所を新しい村として作り上げてください。私たち老いている人たちは自然が心の薬として生きて行きたいのです。金は人の生きる長さに応じて面倒見ていただきたいです。帰村、移住村決して別に考えてはいけません。
60代	女性	関根・松塚	除染して帰れるなら東京電力の社員、国会議員永田町の皆さん飯館へ来て住んで下さい。私達は議員宿舎へ入って生活してみたいです。東京の一等地の宿舎で！福島県民の期待に応えられない国、何を言っても進まない遅い国。
60代	女性	関根・松塚	役場の懇談会などに行きますと、老齢の方ばかり出席で若者欠席、若者は帰れない、子供のいる方は帰りませんと私は思っております。自然豊かな飯館で老後の生活をと家を新築して無農薬野菜を作り、趣味の生活を楽しもうと思っていたら原発ですべてを失ってしまい、せまい部屋での生活に、ストレスで高血圧になってしまいました。一人暮らしの老女である。夢も希望も失ってしまった。
60代	男性	前田・八和木	行政区単位の3分割に対して、どうしてそうしなければならないのか判りかねている。国が作成した線量図があるのだから、線量図の通りの3分割を行なうのが筋だと思うが、飯館だけは別の方法の3分割を行なう、ここが大いにおかしい。大部分の線量が低く、1部分だけ線量が高い所は行政区単位で50mSVを超える所も居住制限区域とする案が出ている。なぜそうなるのか南相馬市ではたった1軒の帰還困難でさえ決めているのになんで飯館だけがこのようなことが出来るのか、憤りを感じます。
60代	男性	前田・八和木	・正しい線量の境を決め50mSVを超える所は除染の必要ない。・飯館村を再生するには20mSV以下を早急に除染をし、村政の足場として一番大事な土地である。村を残すのであれば、ここから始めるのが一番の近道である。
40代	男性	蔵平	国へ、あれこれとずるずるしないで、はっきりと後回しやうそ言わず我々の見になってパッパッと帰れない所「村」へ除染などマンガみたいな事をしないで、ある程度の保障して楽しく暮らせる方法を家なり土地代替にかえてやって、これからの未来希望を持たせてほしい。村へ、我々借上げ住宅な為、何の情報も聞けないが、ただ村のお知らせ版位しかないし、村長さんはずいぶんテレビや報道では目にしますが、あっちもこっちもいい方、顔に見えます。何かおいしい事でもあったかと思えます。はっきり新しい方法立ち上げて下さい。保障が1番大事。
40代	男性	蔵平	とにかくきれいな土地そのものが汚れ国有林が自分の林土地そのそばなので、山からの汚染がすごい事になり、牧草や野菜、水も山水を飲んでいたので人間様の住む所ではないです。この言葉をしっかり身に染みて下さい。早い所マンガみたいにカマで草刈りや人の手で木の葉集めや見ても身に余る思いも残ります。そんな労力より我々の生活をいち早くなんの保障をして、その人その人の自由に残り少ない人生、子供や孫等の為にも1日も早い段取りをして下さい。苦しくて困ります。新しい生活が楽しみながらいち早くやりたい。お願い致します。
60代	女性	上飯樋	たまにはわが家に何事にもきれいにしていた。家の周りあばれんぼうの杉葉は玄関、庭にはたまげた…ある人に聞くと見に@時間経過しているときき目にする少々でもいいです。運動のためにもとボランティアとして828木の葉方してもらったらどうだべ。モーモ…？サクラ…@咲いたからまだまだ何事もこれから。
40代	男性	佐須	除染を積極的に進めているが、1年以上たっているのに具体的に何一つ進んでいないのは残念だ。除染、帰村ありきの今のやり方を進めても、年寄りばかり帰って、若い人達は帰らない。10年、20年後には結局廃村になってしまう。除染の費用が最終的にいくらかかるかわからない状況では、捨て金になってしまう。除染をするなら、徹底的に(山、農地を含め)やる。それができないなら、違う方法(移住など)を考えるべきではないか。又飯館は原発立地域の恩恵を受けていない(金)ので、国から見舞金としてもらいたい。
40代	男性	佐須	1年以上過ぎているのに、最低の補償しかしていない。その上、支払いにおいては基準があいまいな所がある上に、60日近くかかってしまう今の方式は、我々をバカにしている。東電は、県には謝りには来たが(何回)、私達には1回も来ない。こんな加害者はない。何だと思っているのか。
50代	男性	関沢	村は村民の意見をもっと聞くべきだと思う。聞いてほしい！村は村長1人の物じゃない！

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	女性	関根・松塚	借り上げ住宅住まいの方も村民の一員であると思ってほしい。仮設に住んでいる人だけが村民かのような手厚い保護を受けている様ですが、我々も飯館村民であることを自覚してほしい。子供が親の仕事で学校転校しても村民の子供であると思って、それなりの助成も必要と感じてほしい。スクールバスに来る子供だけが村民の子ではない事を感じてほしい。
60代	女性	関根・松塚	自分が元気なうちに土地等を買ってほしい。なぜなら子も孫も生活出来ないで長い間には何が何だかわからなくなってしまうし、買う人も借りる人もいないと思う。
50代	男性	飯桶町	家の周りだけ除染して村に帰っても畑もできないし、また高くなるような気がします。村に3000億円かけて除染しても前の安心した村には戻らないと思います。村は7割は山です。その山が除染できなければ帰村は無理だと思います。よって違う方法を考えてもらいたいと思う。また心配なのは村の家土地の価値がないのでこれから子供に相続させても価値がないので、先のことがとても心配です。
80代～	女性	前田・八和木	山から除染しない限り帰村できない。又飯館村はふきのとうやわらび、タラノメとか、秋には「きのこ」採り食べれば無理です。
50代	男性	上飯桶	原発事故の事故検証を行い、国、東電、県、村の事故責任、事故対応、事故の政策について責任追求を行い、訴訟をすべきである。
50代	男性	大久保・外内	現実的に考えますと、帰村は無理だと思います。いくら除染にお金を使っても、村全体の数値を下げる事は不可能です。1戸ごとに保証をすれば、集団転移なり、個別転移も出来ると思います。村は帰村は無理だと思います。悲しいですが、そう判断するしかないです。
50代	男性	大久保・外内	村内は除染をしても、元には戻れないので保証をしてほしいです。最終処分場にしても良いが、その金額を村民に支払ってほしいです。
50代			村は、事故当初の村民避難に対する対応は最悪だったと思う。子供だけでもすぐに避難させるべきだったと思います。まずは村民の安全第一に考えるべきだった。聞くところによると、今さら言いたくもないけれど、村職員の家族だけは、12日、13日の時点で内々に避難させていたとか…。国や県だけでなく、この一番頼りにしていた身近な村からも裏切られた様で、悔しい。その後も「村は安全だ」と言いつつ、避難を遅らせた事、これは責任重大である。
40代	男性	小宮	1. 金を除染に使うのではなく、もっと有効に使ってほしい。2. 除染をしないで太陽光発電や原発関係の研究施設など、国家プロジェクトなどの、国家プロジェクトをやる中間処理施設も考えた方がよい（雇用確保などの為）。3. 除染してもつまりは若年層は帰村しないと思う。
40代	男性	小宮	東電の賠償は、これからの生活のすべてがかかっているもので、資産価値などで決められては生活が成り立たないと思う。
50代	男性	小宮	山、川、畑、田の物が一切食べられない。子供、孫とも暮らすことも出来ない。除染したからと言っても、子、孫にも帰って来いとは言えない村だと思います。若者が住めない村に、お年寄りが帰っても、50～60才からと見て、20年後の飯館村は自然消滅するのではないのでしょうか。今後、飯館村で作物を作っても売れないと思うし、新しい安全な場所に移るか、そうすれば子、孫たちとも住めるのでは？
50代	男性	小宮	土地の買い取りになれば、ダムに移転とか、高速道路移転とかの補償額でないと、地価ではどこにも移転できません。泣き泣き帰るようになるのでは？飯館村の山の中すみからすみまで除染はできるとは思えない。山のキノコ食べてみたいですよ。
50代	男性	大倉	私の地域は比較的放射能が低い、真野のダムの水低は今現時点では39.000ベクレルがある。これから高い所から除染をすれば自ずと下へ放射能が流れ、もっと溜ってしまう。そのような所へ国は帰れと言う。私達飯館村民を人間として扱ってないのには腹が立つ。福島再生ばかりを取り上げる国も信用できない。また福島県知事の言う事も疑問に思う。前知事が福島原発を廃墟にした方がよいとの事にも関わらず、再稼動させた為今回の大震災になった。にも関わらず、一言もない。国、東電は一軒一軒謝りにも来ない。本当に私達を人間として見ているのか？20年は住めないと分かっているのに、無駄な除染は止めてほしい。除染をして帰宅が出来ると言うのなら、国、東電の家族が飯館村に来て生活をして、安全となれば飯館村民も考える事になるでしょう。また子供、孫の代になり、帰宅になってもその保障は何もないではないか。双葉郡内の人ばかり保障問題を取り上げる福島県内には、まだまだホットスポットがある。怒りが込み上げる毎日です。月々十数万円の精神的保障で私達が本当に納得していると思うのか？！私達村民の生活の糧を返せ。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	大倉	早く土地建物の賠償をしてほしいのと、原発の核燃料を取り出す事が出来るのは何時なのか？最終処分場は双葉郡内もしくは原発周辺に持って行くべきである。私達を差別する東京都民の所にでも持って行け。
60代	男性	上飯樋	原発事故の収束も出来ていないのに、除染作業を進めているのも納得いかない。それは「ムダ」な事だと思う。村民の1人1人の声をもっと聞いてほしい。村民の声は村、国には届いていない。
50代	女性	関沢	ニュースなどで知る限り、村では帰村を目標に動いている様だが、個々の意見をもっと重要視してきめ細やかな政策を希望する。今の国（民主党）には何も言う事はありません。腹が立つだけです。
60代	男性	大久保・外内	・除染を試みなくてはわからないと云う意見も最もだと思うが、村に関しては大部分が山林に囲まれているので期待は出来ない。そんな高い金額で除染してムダ金を使うのであれば世帯数で個人に賠償して欲しい。・飯館村の良い所は山菜を楽しみ自家菜園をするのが良い環境。帰ってもそれも無理となれば若い人も居ない、まして孫も寄り付かない所に帰ってもしょうがない。
60代	男性	小宮	村に希望をしても村は口先だけで何もしない。村は飯館住民に嘘ばかりついている。議員も飯館住民の皆さんになにもしない。村長と同じ嘘ばかりついている。村民が一体となり村の不正を暴け。
60代	男性	小宮	村長は飯館住民を故意に被爆させた。村長を刑事告訴するべき。村長が除染したいならさせればよい。金がほしいならいくらでも懐に入れる（バカ村長）。
50代	女性	小宮	村の行政はあてにならないので国が責任を持って移住先を早急に見つけ「新飯館村」として早く復興したい。このままだと老人達は生き甲斐（自家菜園など）がなく日々衰えていく一方なので、早急な対応を求めたい。孤独死がますます増えていく一方です。助けて下さい。
50代	女性	小宮	帰村したとしても息子が独身なので嫁が来ない！移住をして生き活きと生活したい。このままではコミュニティーが悪化する。除染を産業化にして欲しくない！国は東電の社員に除染させれば良い。放射能は東電のものなのだから。村の行政、県の行政、国の国政が信用できない。もうこれ以上裏切らないで下さい。切なる願いです。「新天地を求める会」頑張ってください。
40代	女性	草野	◎いつも思うのですが説明会という事で参加しても村や国からの説明ばかりで質疑応答の時間がかなり不足していると思います。短い時間で平日、何ヶ所にも分けて行うより日曜日などじっくり時間をかけて行ってもらいたいと思います。◎私達は東電から恩恵を受けて来た訳ではないので今回の事故はある意味双葉郡の方々よりも最悪ではないかと思っています。あらゆる面においての十分な納得できる補償をしてもらいたいと思います。東電の相談窓口に行ってきましたが、申し訳なさそうにしている方もいればすごく態度の大きい方もいました。私達はどこまでいっても被害者なんです！！

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	女性	草野	広報とははるかに違う数値がTVなどで流れていますがどういう意図で低い物を出しているのでしょうか！？大した事はないと思わせたいのか、それともそれ程までに帰村を促したいのでしょうか！？空間線量が下がったから三区分にするとはいいますが、自然現象である雨や風などで山や田畑に染み込んだ放射性物質はかなりの量だと思っています。あれだけの広大な土地で全ての山を切り崩さなければ除染なんてできるはずがないと思っています。そういう所に莫大な投資をするなら一日も早く私達の生活が安定出来る様家の買取等の検討をしてもらいたいです。借上げが延長になってもいつまでも避難者であることに変わり無く、前に進む事が出来ないでいます。まるで何の協力もしないでお互いのあげ足取りばかりしている国会と同じです。村長さんも村議会の方々も仕事を離れば同じ被害者です。子供や孫の将来、そして家族を考えた時どうしても帰村をしたいとお考えになるものなのでしょうか！？◎今回このような形でアンケートをとって頂きましたことに感謝します。今まで村や国が決めた結果論だけで、私達の意見を聞き入れるという事は全くなかったと思っています。質問する時間も無ければアンケート（帰村に関する）用紙も来ない…何を言ってもしょうがないんだと半ばあきらめかけていました。◎先日の説明会で国は広島原爆よりはるかに小さいもの…と福島原発事故のことを言いました。瞬時にはそうでしょうか今まで放出されて来た放射性物質の量は広島原爆の何倍にもあたるとある専門家の方は話していました。福島県に住んでいるという現実だけでも不安なのに何年か後の子供の将来を考えたら益々不安は募るばかりです。子供達は勿論、私達村民も医療費の免除は長期に渡り実施して欲しいです（各種検査も含め）。◎三区分に再編成する…となっていますが、はっきりした地名が出ず、図式化された曖昧な色分けは困惑するばかりです。又、空間線量を主として決めるような話ですが、あらゆる放射性物質の量も視野に入れてもらいたいです。◎今現在、飯舘村役場周辺も居住制限区域に入っていてインフラも整備されていない…そのような所に帰村出来る人ばかり戻ったところで生活出来るはずがありません。まして、帰村したいと考える方の多くは高齢者がほとんどだと思いますが、通院や治療を考えたら精神的にも落ち着かず、不便な事ばかりではないでしょうか。帰還困難区域の方々も長年に渡り避難を強いられることになる訳ですし、もし飯舘村の名を残したいのなら全員
60代		小宮	アンケートを実施してくれてお礼を言います。帰村の是非は国や村が決める事でなく住民が決める事。
60代		大久保・外内	村長様は村民のためになる事をやっているのか？ただ自分の考えを私共に押し付けているだけでないのか？と思います。考え方は1人1人違うのだから。帰村となっても若い人は戻らないのでは。年寄りの村になってしまうと思います。村ごと移転もあるのではないかと思います。孫が遊びに来れないのでは帰る意味がないと考えます。
80代～	男性	蕨平	もう飯舘村には帰れないと思う。家や土地・田・畑・お墓など、どうすれば良いのですか。要望は買い上げして欲しい。
80代～	男性	蕨平	被災後、親と暮らすことになったが、狭い家で家族4人で暮しています。親と一緒に暮らすにあたって、最終的にいろんな物を処分して親の寝る場所をつくりたい。親だけいろんな事を抱えるこちら側もとても大変。家を建てる時にも親と私たちもお金を出して建てた家。そのままにしておくとか朽ち果てていくばかり。国で早くに買い上げして欲しい。
40代	男性	関沢	村は村民全員に被爆者手帳を配布するように国に強く要求するべき。村の除染計画は間違いである。村全体を今年から除染するべきで2回に分割することはおかしい。とにかく村が先頭に立って国力東電に補償を求めていくべきである。
40代	男性	関沢	東電の賠償金はあまりにも少なすぎる。村役場職員及び村議たちは仮設住宅にはほとんど生活しておらず避難が決まった時点で素早くマンションやアパート、一戸建を確保して住んでいる。村議会議長は松川仮設に名前はありますが実態は住んでいない。非常に村民をバカにしている態度である。すみやかに辞職をして村民に謝るべきである。村長のいなるの村議会は不要である。
70代	男性	小宮	山に囲まれた村に帰村しても農業は出来るのでしょうか？それが1番の心配です。
50代	男性	上飯樋	全国紙、TVなどで報道されている放射能の測定値は除染した場所でのものと聞いたが、除染していない場所でのものを。また、低い値でなく値の高い場所の測定値を出して欲しい。どう考えても0.9なんておかしい！！
60代		伊丹沢	原町～川俣線トンネルにして飯舘村は地上は他市町村の除染物を置くようにした方が良い。地下700m以上では飯舘村地盤は日本で一番硬いので東電のがれきを持ってきて埋め立てした方が良い。
60代	女性	二枚橋・須萱	年寄りだけが帰村し、若い人がいなくなれば治安の問題も非常に心配でとても帰村する気にはなれない。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	比曽	帰村したい人も移住したい人も色々と考え方も違うので両方の補償は同じくしてもらいたいです。帰村したとしても外で働くには長時間働く事ができないから仕事の効率が上がらないので収入が大変減ってしまうが、以前の収入にはならないのでどんな生活になるのか心配だ。そして子供のいない村になってしまう。
50代	男性	比曽	県民は広島、長崎、と第3の被爆民になってしまいました。あれほど安全と言われ続けられた結果がこんな形で本当に残念でなりません。村は春から秋にかけて山菜や山の果物（山ぶどう、こくわ、きのこ、等等…）や水のきれいさで金にはかえがたい豊かな土地でした。今はもう山の食べ物は何も食べることができません。この補償はどうしてくれるのか。日本一汚染された村なんです。国、県（村？）スピーディー情報と放射能汚染を隠していたのが今になってみるとバレてしまったようだ。
40代	男性	草野	村長に負けないで頑張ってください。
60代	男性	佐須	村長は村民一人一人の意見は一つも聞かない。村民の気持ちを理解して、東電や国に賠償を早急に進めるべきである。除染などは、飯館村の場合は無理である。国民の税金の無駄遣い、やめるべきである。
60代	男性	佐須	賠償、補償。84、85、86→これに賛成。
50代	男性	上飯桶	村議会議員の話が住民に聞こえてこない。
50代	男性	上飯桶	村議会議員の話が住民に聞こえてこない。
40代	女性	二枚橋・須萱	国会議員寝るな！！消費税上げるな！！原発なんとかしろ！！土地買え！！
50代	女性	前田・八和木	私達家族は帰るつもりはありません。帰って元の生活が出来るなら帰りたいけど。だけど区分けされて隣がいない、畑仕事が出来ないのでは帰ってもしょうがない。だったら娘、孫達の近くにいればわざわざ遠くから孫の面倒見にこななくても近くにいれば即駆け込む事も出来るので帰りません。出来れば土地ごと家を建ててもらえれば幸いです。今エレベーターがない宿舎に住んでますので78才の母親がだんだん歩けなくなる事もあるし、この前救急車を頼みましたが、3階からタンカーに乗せられず歩かされました。だから一軒家でドアを開けたら即外に出られれば私らも楽です。元の家に戻りたいが…帰りません！
30代	男性	白石	原発事故の原因は東電と国にあります。村民の被曝量に関しては村長に最大の責任があります。村民に何かあったら刑務所も有り得る人かと思えます。その時点で全くの不信です。プラス事故後の独裁、除染帰村一辺倒ですから…。まあ、従来のも得権者も被害者であり、村長からしてお@@を守る形ではありますけど、露骨すぎます。極端すぎます。
30代	男性	白石	五月に来ると言われている村のアンケートは当然村長のチェックを通っているものだと思うので「帰村」に誘導する設問が多い可能性があります。なのでこの時期に移住希望の側がアンケートを取っておくのは良い事だと思います。新天地を求める会の活動趣旨には概ね同意しています。今後どうなるか分からない状況（半強制の帰村が進む可能性もある）で思い切れない村民も多いと思いますが、私は活動を応援します。頑張ってください。政経東北さん、村の実状を伝える記事、大変ありがたいです。
50代	男性	関沢	除染費用を賠償にまわしてほしい。
50代	男性	長泥	①避難する前から今も思っているが、なぜすぐ避難させなかったのか？同じ計画避難区域の津島地区は3/14日～15日でほとんど避難が終ったのです。②この度、長泥地区は帰宅困難地区となるようだが、今になってバリケードを作っています。津島地区は今年の7月か8月にバリケードを作りました。③自主避難して大変苦労もお金もかかった。①の経費。
50代	男性	長泥	長泥地区は今、弁護士に頼んでいるので早く賠償をしてもらい新しい生活基盤を作りたい。・村長は話がとても上手で皆洗脳されている様です。私は村長が初当選した時から大嫌いでした。今もパフォーマンスがすごくうまくて大嫌いです。
50代	女性	草野	一年が過ぎ、国の指針が変わりました。私達年寄りをかかえている人達はどうすれば良いのか考えて下さい。母が病気で受入れてもらえず困っています。1年が過ぎ、村では対応出来ず、自分で探して下さいと言われ、福島地形も住所も分からず途方に暮れています。ある程度連絡しましたが、どこも一杯で受け入れが難しい現状です。一応一覧は頂きましたが、もう少しやさしい、丁寧な対応が欲しいと思いました。私はうつになりそうな位困ってしまいました。こんな時、村・県のやさしい一言が欲しいです。事故さえなければ…こんなに心配する事もなかったと悔しい限りです。この辛い思いは私ばかりではないと思います。この怒りを誰にぶつければ良いのか？

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	草野	私は孫と近くに住む予定でした。でもその夢は叶わず残念です。孫達、娘が実家に帰って来れない村に、私達が住んでも何の楽しみもありません。お金はいりません。元の飯館村に戻して下さい。
60代	男性	関根・松塚	今は家族と仮設住宅に住んでいますが、部屋が小さい為窮屈で大変です。もう少し大きい所に住みたいです。
50代	男性	飯桶町	村はもっと村民の事を考えて下さい。村長の我侭はもう必要ない。狭い部屋はもういらぬ。
50代	男性	飯桶町	国や村長の考えがわからない。村長は充分（金）でしょう。
50代	男性	白石	菅野村長の考えがおかしいと思うので、新天地を求める会を応援します。
50代	男性	上飯桶	避難してから祖父母達の体調も悪くなり入院したり通院が増えたり…。娘も慣れない生活で日に日に痩せていく様になりました。不安によるものだと思いますが…こんな生活をいつまで続けなければいけないのでしょうか…。私達も会社、仕事場への通勤等に長時間かかって体力的にも限界に近い…。
50代	男性	上飯桶	帰村したいと思う部分もあるがこれから生まれて来る孫や娘達の事を思い、一緒に住むためには村には帰れない…とも思う。今は除染の様子を見ながら帰れるか帰れないかを判断するのに迷っています。税金等を使っての除染にはなかなか結果も出ない中難しいのか…とも思う。無理ならば無理で土地の買い上げも考えて欲しいとも思います。
60代	男性	飯桶町	いち早く買い上げて他地に移住したい。村に帰っても人口が2000人位では商売にならないため福島市内で住みたいのでいち早く考えたいです。孫と一緒に暮したいです。体調が悪くなって来ているので早く決断したいです。
60代	男性	飯桶町	村民の声を1つも話していない村議員達。村は東電に賠償請求を一括で請求すべきである。他の土地で商売をしているので前住を早く買い上げてほしい。強く。
50代	男性	比曾	3224億円、20年程を費やして除染して費用対効果はあると思ってるの計画なのですか？「帰村・帰村」って発言は私には村長や役場職員の仕事の確保ってしか聞かえない！「帰村しない」という選択が聞こえてこないのは村長や村からの「圧力」ですか？帰村すると言ってる方は20～30年後は亡くなっていて現在の30才代への発言や考えが将来の村を決定する意見なのに考えを問われた事は1度も無い！
50代	男性	比曾	損害請求をADR（解決センター）に申立をH23.9に行き、H24.4月現在も和解案すら提示されていない状況です。仮払金してもらってなく様々な生活必需品などを購入し、仮払金は全てなくなりました。仮払金も突然終って、本請求になったため、生活困窮してます。東電の弁護士も忙しいとの言い訳で当初の約束日を守りません。こんな状況を村は助けてもくれないし、現状を確認もしない。誰も助けてくれない！村は村民の事は考えていない！
60代	男性	上飯桶	村は「までい」をやっているのでアンケートなども「までい」にやって欲しい。
70代	男性	小宮	元の安心、安全な生活を返して欲しい。
70代	男性	小宮	東電だけではなく国もきちんと責任取れ。加害者意識を持ってきちんとした対応を望みます。
60代	男性	前田・八和木	今のままどっちに転ぶのか？と不安な生活が続いてはこれから先の見通しがつかない。農業は除染してもこれから先できないと思う。作っても食べない食べさせられない生活では飯館に帰ってもしかたないので建物・機械・土地全て賠償してもらえれば他の土地で安心して生活ができる所で生活がしたい。子供、孫達と安心して住める所に移住したい。
60代	男性	前田・八和木	村は、補償の事は一切話してないが、この状況になったのだから補償しか私達には残されていない。村長は金の話はするなど言っているらしいが、土地も家も仕事も家族もバラバラ。こんな状態になっては、金、補償のことしかないと思う。村議会と村長にはもっとしっかりと我々の事を考えて欲しい。
50代	男性	二枚橋・須萱	出来れば、生活基盤であった村の自宅に戻りたい気持ちもあるが、今後の農業経営や山林経営等、以前の状態には戻らないと思う（売れない、地力の復旧、インフラ整備等々）。ただ現在は、今後の方針として除染し、帰村の一方方向でなく、多方面の考え方（例として移住希望に対して資産買い上げや、別地での集団移転等々）の方向性が無い為（生活資金も含め）現時点では戻る、戻らないの決断が出来ない状態である。今後、帰村宣言がなされ、賠償も無ければ戻らざるを得ないと現時では思う。
50代	男性	二枚橋・須萱	東電は、賠償で、あれはだめ・これはだめ、と加害者意識に欠けていると思う。本来なら正当な請求をしている者に対しては全て受入れるのが当たり前と思う。

年齢	性別	居住区	記述内容
30代	男性	二枚橋・須萱	チェルノブイリとは全く違う事象なので、短期間で除染効果を求めるのは難しいと思います。いっそ、徹底的に検討して何年後、世界のどこかで同じ様な事が起きてしまっても日本が、福島県が解決できるようなモデルケースにしてしまうのも手かな？私は嫁いできた身なので、村にそれ程未練はありませんが、高齢の方とか、男性なんかは離村は考えられないのでしょうかね（独り言）。村で聞かれた放射線リスクアドバイザーの高村（？）氏が「飯舘は大丈夫！！」と繰り返し演説していた翌日に「計画的避難区域」の話が出た。そこから村民の人間（政府・専門家）不信がきていると思いますけど…。
30代	男性	二枚橋・須萱	私は飯舘の農家に聞きたい。帰村だ、農地の除染だと申しますが、飯舘の土地で何を作るのか？飯舘産の作物を市場に出すおつもりなのか？自家消費する分には構わないですが、子や孫に食べさせますか？20mSVうんぬん除染うんぬん、時々矛盾している？と思うことがあります。聞いた話ですが、見回り隊も場所によっては人数が多く、月、2～3回、2～3万の手当てにしかならないと…。高齢の方はともかく、1年経過するわけですから他の仕事を斡旋するとか自分で見つけるとか…賠償金があるせいか「自分で何とかしなければ！」のような前向きな方が少なくなっているような…。残念です。政経東北、時々拝見させていただいております。これからも頑張ってください。
50代	女性	前田	除染しても数値はそんなに変化なし。たとえ農業が出来る様になっても、売れない、買ってもらえない。飯舘の土地全てを除染しきれない。それだったら一人5千万と土地・機械など賠償して欲しい。飯舘に若い人は帰らないと思います。姥捨て村になりますよ！！
50代	女性	前田	飯舘の地価はゼロだと聞きました。そんな所に住めません！！
70代	男性	関沢	田畑の除染は多少出来ても山林は不可能だと思いますので多額の費用を掛けるより借り上げか買い上げをするべきだと思います。村には国有地も多くあるので民有地だけ賠償すれば良いので除染費用ほど金はかかりません。◎1坪平均1万で買い上げても除染より安いです。
70代	男性	関沢	田畑の除染は多少出来ても山林までは不可能である。多額の費用はゼネコンを助けるだけでバックをもらう政治家とゼネコンが喜ぶだけ。
60代	男性	関沢	村長の独断をやめて欲しい。
50代	男性	上飯樋	私の土地は除染の為地面を削ったら石だらけになるので田、畑での農業は完全に出来なくなります。
50代	男性	関根・松塚	3000億もかけて除染するのであれば1戸1億で買い上げ皆で村外移住すれば良いと思う。除染しても若い人が帰らなければ村は自然消滅すると思う。
50代	男性	関根・松塚	早く賠償して欲しい。
70代	男性	草野	村は1日も早く帰村する事ばかり考え村民の身になって考えて居ない。村長@議員の方達はもう少し国・県・東電に対し強く要望すべきであろう。小さい子供達の事を考えるべきだ。何も知らない子供の顔を見ると可愛そうだ。
50代	男性	小宮	今や東電・国そして村長の方発対応など村民ならず山奥にいる猿だって信用していません。村の除染は村民のためでなく大手ゼネコンの救済のためにある仕事なのです。官僚は村の事など考えていないのです。菅野村長は村民の事を思う気持ちはもはや思考停止です。国は村民にも選択肢を。①除染をしてほしい人。②全部の土地と建物を50年間借り上げる。③全部の土地、建物を買い取って頂きたい人。など調査して選択させて頂きたい。
50代	男性	小宮	私達は村そして村議会議員の皆さんには期待できません。集団訴訟以外にない。弁護団を考えるしか道はないのかも。加害者が裁判官みたいな振る舞い。納得できない。
20代	女性	前田・八和木	「ながどろ」だけじゃなく、その間のひそ、くぼそ、わりきなど帰宅できるのかきちんと調べてもらいたい。帰っても何も出来ないのが悔しいです！子供達は、村には帰させない！！もっと行動してやって欲しい！！「議員」の人達は何もしないような気がしますが…。役場で良く見かけますが…ヘラヘラ笑って！あと、物資担当の人達、かなり態度悪すぎ！！以上。
20代	女性	前田・八和木	このままもう村には帰れない。村で何をすれば良いのですか？？借り上げ住宅訪問などもっと積極的に訪問したら。物資も何もこないし、村は終わりだね！！
40代	男性	上飯樋	①村長、議員は今まで何をしていたのかわからない。村のためと言っても住人の意見も聞いていないと思う。②村長は国から口止め料をもらっているのですか？③国会は子供のケンカみたいで国会中継を見ているのが嫌になる。
50代		小宮	除染は無理です。
50代		小宮	土地建物の買い取りしてください。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	小宮	年間被爆線量20ミリシーベルト安全説は到底容認できるものではなく、除染方法が確立されていない中での除染効果は期待されるべくもなく、多額の費用を無駄に使うより新天地を求め、安全・安心な暮らし、子供や孫と共に生きていけるよう切に望むものです。
20代	女性	伊丹沢	本当は帰りたいです。でも、どんなに除染しても無理です！！飯館は山ばかりです。山を除染する前に帰してどうするんですか？家の中はどうするんですか！？スコップみたいなのでままごとみたいな事して本当に除染できるんですか？村全員でどっかに移動したり考えて下さい。帰る事ばかりではなく、小さな子供だってたくさんいます。その子供たちの未来を考えて下さい。
20代	女性	伊丹沢	もし、帰村になったとしても子供のいる家だけは帰さないで欲しい。賠償もきちんと早くして欲しい。口ばかりで全然何もしない。村を移動させて新しい村を作って欲しい。
60代	女性	佐須	今になって何を言っても遅い。一番放射線の高い時何も知らないで放っておかれたのだから何を信じていいのかわからない。
60代	女性	白石	希望をして村に残っての操業を続けているが状態を気にして尋ねてくれる議員の方が1人もいない状態がとっても残念に思います。
70代	男性	比曾	馬耳東風の世界なので意見@です。
70代	男性		村長議会の方々村民の話も聞かず一方的に何事にも進めている。たとえば除染しても家の周りだけやっても作物作れる事は無いと思う。除染に大金をかけるなら賠償金に付けるべきと思う。除染の方々、山からやらなければ何回やっても線量は下がらないと思う。
70代	男性	小宮	私は昨年7月3日から家族で相馬仮設に移動しその後は村の支援もあり野菜畑の作業にて自分なりに楽しみ乍ら早くも2年目。体調は割合良く、朝は定期的に散歩もし、又、日常村民同志の会話も大切であり、後は年齢にこだわらず自分なりに農作物の作付けをして健康管理は自分自身とします。他にはあまり以前と変わらないです。
70代	男性	小宮	村の除染計画は国と村長さんの向う2年間実施するとの事と、故に結果に期待する。その時期が一日早くと思っています。
70代	女性	宮内	除染に参加したいが甲状腺で病院に通っているので良くなればお世話になりたいと思います。3.11の前の様になりたい。
50代	男性	比曾	村の除染は理解出来るがそれは全て未知の世界である。立証できるのならば除染も不可価値であるが、金額が多すぎる。金額ほど効果は少ないと思う。除染の結果で帰村又は移動(新天地)は考えたい。
50代	男性	比曾	除染は1回では効果が少ない。2回又は3回やらなければ本当の効果の年間1mSVに達する事は不可能であると思う。年間1mSV以下にならなければ子供を持つ世帯は帰村したくても帰村出来ないのが現状であって、10年も20年も待つ事は不可能になって来る。帰村はインフラと仕事と除染効果(年間1mSV以下)と時間の問題である。限られた人生なので無駄な時間を過ごしたくないのが本音です。
50代	女性	前田・八和木	私達は自分の意志とは全く関係なく原発の被害者である。前へ進もうとすればする程、高い壁にぶつかる。生きる為に生産活動をするとは必ず放射性物質の検査にとめどなく時間と検体とお金がかかる。表土をはぐ除染は何百年分の栄養土をはぐことになる。又、最終処分場は30年後にどこにするかも決まらないまま自分の所で終わりになるのではないか？
60代	男性	長泥	3年以上帰村出来なければ近隣市町へ集団移住を国や県に申し立てすべきだ。
70代	男性	飯樋町	早く何とかしてくれ！
60代	女性	長泥	私の部落は5年帰る事が出来ないとの事。5年間家に帰らなかつたら自分の家はこわれて住む所ではなくなるでしょう。もしそうなったら東電で何とかしてもらえない。私も5年間帰る事が出来なければ70才になって自分の体も衰えてどうしようもなくなって困ってしまう。
60代	男性	草野	先の見えない生活の中で何時安定した生活に戻れるのか不安で時折胸が押しつぶされる様な感になりますが今回の様なアンケートを取り調査して頂いておりますことを知り本当に有りがたく一光を見る思いでおります。どうか前進ある結果を出して欲しいと思っています。お世話になります。
50代	男性	小宮	国は嘘つきだと思う。何で早く村住民を避難させなかったのか残念に思う。私達、家族は5月まで屋内待避だった。その間にも被爆はしていたと思うし、孫達の体を心配しています。政府の人達も飯館に住んでもらいたい。除染しても帰れるかどうか心配だ。野菜も作れない畑があっても何にもならないと思う。
50代	男性	八木沢・芦原	飯館村は山林や農地が広いため除染をしても期待したほど効果が出ないと思う(草野地区や会社の周辺とは違うと思う)。

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	男性	八木沢・芦原	国、県、東電は被災前の飯館村に戻すべきだ。
40代	男性	伊丹沢	村長、村会議員はもっと村民の声を聞くべきだと思う。全ての村民が帰村したいと思っていない。もっと村民一人一人の事を考え、有効なお金の使い道を希望する。
50代		前田・八木	・アンケートの依頼主である「新天地を求める会」の皆さんは帰村を拒否している立場と推察されますが、なぜあれ程村長と対立している「政経東北」を通じてのアンケートなのか疑問を感じます。「…会」であれば代表者の名前を公表すべきと思います。アンケートの結果が政治的な材料とはならず、本当に飯館村民の意向を国県、東電に伝えられるものである様に願います。本来このような村民アンケートは今後の村のあり方（除染計画、復興計画）を構築する為に行政がもっと早い時期に取り組むべき案件だったと思います。菅野村長及び村長を取り巻く議員、村幹部職員が除染事業の費用対効果、復興計画における人口フレーム（帰村を考えている年齢層 e t c）等を十分に検証するためのツールとして必要であるが、アンケートを積極的に実施しないのは、村民の安全を考えず「帰村」する事に盲目的になっている村長と Y e s マンしか村政の中心にいないからではないか。国・県・村・東電に求めるものは相互が適確に情報を共有し、村民はじめ国民に正しい情報を適時に伝えて欲しい。私達がそれぞれの責任で安心・安全な生活を選択するためには、最低限必要なものなので。
60代	男性	関沢	村長と村議員は東電の準社員になったのではないかと一部村民は言っています。もう少し村民の意見を直に聞いてもらいたいと。
60代	女性	小宮	村長は村民の安全・安心は考えていない。説明会の話も意味不明で心がなく村民の意見は無視。語る言葉は帰村しかない。帰村後の安心な話は出てこない。どこを信用すべきか呆れる。私は安全な所で生活したい。そのためのお金が必要。賠償金を村は国に求めて欲しい。村民が安心して生活できるだけの！早く心の区切りがしたい。子供や孫のためにも。
60代	女性	小宮	村は今すぐ東電と国に放射能がなくなる年数分の保障金を村民にまとめて支払うように要求して欲しい。村長よ、一日も早く村民に安全・安心を与えて欲しい。村をバラバラにする気か？家族をバラバラにする気か？
50代	男性	伊丹沢	国、県は嘘つき。信用ならない。
70代	男性	白石	除染の方向を色々な形で実験をしてみたら良いと思いますがいかがですか？
40代	男性	長泥	アンケート自体、否定的内容に終始しているように思われます。
	女性	飯桶町	住める環境に戻して下さい。村の方々全員が帰れる様願っております。
	女性	飯桶町	一日も早く帰村出来ます様に願っております。
50代	女性	草野	帰村を求められてもすでに1年以上住んでいない家は住める状態ではなく、無理です。放射能だけの問題ではないし、除染の効果はあまりないと思う。（除染したと言う家の周りを見てびっくりした。こんのお粗末な状態で？これでいくらお金使ったの？）国や村長の言う事は信用できない！
50代	女性	関沢	もう疲れました。仕事が忙しいのに東電の書類書き、嫌になります。
40代	女性	草野	村ではよく『までい』という言葉がマスコミに発しているが村民の声を良く聞こうとすることこそ『までい』な姿勢だと思う。除染避難区域の見直しについては国、村20mSV以下になれば安全のような感覚にあるように見え、納得できない。子供もいるので直ちに健康に影響がない低線量被曝の被害のデータはないという一方だけの理論を信じる村や国には疑問を持っている。一年以上も経つのに現実的な視野を持たず、美しかった故郷を捨てられない…的、理想論、精神論はトップとして取るべきでないと思う。誰だってできるなら帰りたい。でも現実を認識する時期になってきている。
40代	女性	草野	汚染の状況（セシウムだけでなく）を本当のことを公表して欲しい。帰村も容易でないが、現在の各々の生活（職場、学校等）を考えれば、昔のような1ヶ所に集団移転できる世帯もどの程度なのかはわからないところもある気がするが、何ヶ所かに分かれば農業を含めそれも可能なかもしれない。
	男性	大久保・外内	自分の言いたい事は、皆さんの前ではなかなか話せないのです、このようなアンケートを取って頂き有難うございました。本当に感謝しています。頑張ってください。私どもも頑張ります。
	男性	大久保・外内	村会の人達もばらばらまとまりがなく、村に戻っても若い人はいないし、何も作っては欲しくない。村会の人達も今の金額では大変なので、一日一万円位の日当でもいいとお茶飲みの会話です。他より義援金も来ていると思うが分け合ってもらいたい。

年齢	性別	居住区	記述内容
40代	男性	伊丹沢	自然災害である地震では家屋等への被害も無く、多少のインフラの修復で私達の生活は元通りになるはずでした。原発事故は私達とは何の関わりも無く発生し、それも様々な管理上の問題から起こったことです。企業としての東電と、その電力を使う関東の人達の利益の為に今まで同様の日常や人生設計を奪われ、私達の人生は大きく狂ってしまいました。この上、健康被害まで考えなければならぬ事も考えると国全体として賠償や健康管理を徹底してもらわなければなりません。
40代	男性	伊丹沢	設問には限界があるので仕方ありませんが、なかなか答えにくいものですね。自分自身「帰村はやはり無理か？いや、帰れるのでは…？」と常に心がゆれている状態です。何より分からない事が多過ぎて何がベストな選択なのか決められません。気に入っていた村の環境や自宅、コミュニティなど失ったものがあまりに多く、どの様に賠償してもらっても満足する事は無いでしょう。お金で戻せるものには限界があります。
70代	女性	前田	いかに、どのようにしたとしても精神的苦痛は戻せません。
50代	女性	八木沢・芦原	事故後、一年以上も過ぎたのに何も決まってない。除染しても以前の生活が出来ると思わない。そんなお金をかけずに村民に支給した方がよっぽどありがたい。新天地での生活を望んでいるが、土地建物、山林、農機具なども賠償の話が出てないし、何も決まってないから新天地の基盤作りも出来なくて困っている。村も村民の意見を聞いて帰村する人、しない人、支援するべきだ。
50代	女性	八木沢・芦原	文章で伝えるのは難しいが、村には戻りたいけど戻れない。納得のいく金額を賠償して欲しい。新天地を考えています。
50代	男性	深谷	アンケートの設問について、もっと各分野からの細かな内容が欲しかったと思う。学校関係、農林業、商工関係、企業等の詳しい内容、老人、婦人、一世帯それぞれの立場で回答があればより効果的なアンケート内容になったと思う。
50代	男性	小宮	不安の中での生活は嫌です。まずは、避難生活から一移住も放射能を考えない生活がしたい。飯舘村が本当に除染して農業が出来るようになるのならばきれいに元に戻して欲しい。除染は後でいい。村民が安心・安全に生活出来る環境作りを先に進めるべきではないか。
50代	男性	八木沢・芦原	村長、村議会は村の為に動いていない。子供の事を思うならば帰村すべきではない。国、東電、村長は信用できない。議員たちは村民一人一人訪問すべきだ。税金の無駄遣いだ！！
50代	男性	八木沢・芦原	飯舘村は東電、国に買い上げてもらい、放射性廃棄物の最終処分場。又、研究施設、又は風力発電所に使用してもらいたいです。
40代	女性	宮内	たとえ6000人の村民でも同じ人間として扱って欲しいです。村は村の事ばかり考えないで、村民の事も考えて欲しいと思います。子供は飯舘に戻って将来性が無いと思います。会社も飯舘で増設するのではなく、避難先に作って村民の雇用をして欲しいと思います。何かヘンな感じがします。除染の実験は村民の移住とか決まった後にやればいいと思います。同時進行してもムダだと思います。
40代	女性	宮内	飯舘村に戻ったとしても自然も人間関係ももとは戻れないと思います。山の木を切ればいいと言う事でもないと思います。放射性物質が自然に消えてくれるまでたとえ何百年かかっても待つか。ニューモでも最終処分場でも作ってもいいと思います。確実に安全だという保証の元です。みんなのお荷物の核を受入れるのもアリだと思います。そして原発は全て廃炉にするべきです。二度とこんな悲しい思いをあちこちでして欲しくないです。津波での被害も無く命もまだありますが、将来の夢と希望が消えました。
70代	男性	草野	全村避難等になるとは本当に思わなかった。何の恩恵も受けずに一番損をしたのは飯舘だと思っている。早く除染をして昔(元の)の平和な村の姿に返して欲しい。皆で頑張って復興して来たのが一瞬にして水の泡になるとは思わなかった。早く復興して元気な姿で皆で手を携えていく姿を早く見たいです。
70代	男性	草野	こんな事になり非常に心配だけが先に立つばかりである。我々年よりは老い先が短く将来の若者、子供達の行く末も案じられる。早く除染をして帰村が出来る事を願うばかりである。
50代	男性	前田・八和木	国はまだまだ被災地の現状を分かっていない。被災地にもっと足を運んで現状を自分の目と体で感じて欲しいと思う。安全な場所であれこれ言っても被災状況も分からないと思う。避難生活の大変さがわかっていない。
50代	男性	前田・八和木	・東京電力は、被災者に対する対応は良いと思うが賠償は被災者側に立った補償をしっかりとしてほしい。残念ながら満足のいく補償ではないと思う。早急に将来を見据えた対応をお願いしたい。あまりにももたついている。我々の将来を奪った責任は重いと思う。

年齢	性別	居住区	記述内容
60代	男性	草野	・村は双葉郡の市町村と同調を取るべきだ。・行政は村民本意に考えていない。・国は本気でない。・村は帰村しか考えていない。
20代	男性	前田・八和木	早く決めて欲しい！
20代	男性	前田・八和木	飯舘で暮らす生活設計がなくなってしまったので、ある程度の生活保障が必要だと思う。ムダな除染費用を使うより補償を先にして欲しい。本当の事が知りたい。
40代	男性	関沢	無駄に3000億円ものお金を使うくらいならば、自然に任せて放射能が減少していく事を期待する事は出来ないでしょうか。セシウム137の半減期を向えた頃の方が除染するのも効果的なのではないでしょうか。現時点で知識のないままで除染をしても効果があるとは思えません。放射能汚染されたとは言え、自然のままの村です。この形を維持したままでは放射能は減っていかないかも知れませんが、あまりいじくりまわさないで欲しいと思います。
40代	男性	関沢	法律的な問題でのみ全てを判断するのではなく、人としてどう生きていく事が幸せなのか、東電と政府には考えて欲しいです。どの様な立場にしようとも同じ人間なのですから。そこが理解出来ないのならば村を拠点に人生を考えて欲しいですね。
70代	男性	二枚橋・須萱	国の考え方が一番不安である。仮設住宅なども最初からすれば住民も大変良いものを後で後で、自分が住むような思いを持って欲しい。
70代	男性	二枚橋・須萱	国も保安員ももっと責任を持って話して欲しい。誰の言分けも信用し難い。東電も福島原発が収束しないうちに大飯原発問題。何を考えているのかさっぱり判らん。
50代	女性	深谷	帰村宣言をしようと言う事は、家族がバラバラになることを前提とするものです。孫は生まれてから一度も家に帰っていません。帰れません。この若い孫の為にも移住を深刻に考えています。日に日に成長する子供が外で遊ぶ事も出来ない状況にありながら住み続ける意味はあるのでしょうか？今、家族としてできることをしなければならぬと思う。時を止めることはできないのだから…。
50代	女性	深谷	NO. 46に関して。個人の補償請求ではあるが、内容を理解できずに請求していない人もいると思われるので、本人、村、立会人の三者で請求書の作成をする必要があるのではないかと思う。NO. 50に関して。村長個人の村ではない！村民あつての村長であるはず。村民の声を聞くだけでなく、村民の意志に添った村政をして欲しい。
	男性	関沢	除染は10年待っても出来ないと思う。10年後、村の人口は（老人が亡くなり、若者の自殺などで）半分になるのでは。※国と東電は賠償人数が減るのを待っているのでは！1日でも早く土地、建物を買取してもらい、移住して持家で生活したい。ザ・インブズマンより。
	男性	関沢	◎国と東電は10年、20年では除染は出来ないとわかっているはず。帰村は出来ないと早く決めて欲しい。◎私は土地、建物をダム建設時の立ち退き価格で買い取るべきと思う。移住し持家で生活したい。今は身内の帰る故郷がない！◎飯舘村の議員は何も役に立たない。税金の無駄。やめるべき。仮名、ザ・インブズマンより。
60代		蔵平	モニタリング・ポストの件、計量計の方が建物に向けて取付けのため3m離れた所での計量が3μSV/h以上違う。なぜ放射線量を低くおさめたいのか？蔵平地区は6班に分かれています。いずれも外での線量は50μSV/年～130μSV/年以上あるにもかかわらず50μSV/h以内と国、県、村は見ているなぜだ？
60代		蔵平	今の村長に村を任せておけない。今年の秋は村長選である。誰か村長に立ってリーダーシップを願う。協力します。
60代	男性	宮内	村へ。村民に本当の事を報告をして下さい。
50代	女性	長泥	①月10万円という額は誰が決めたのか。1人1人ちがうのではないか？ ②家が古いので帰っても帰れないので早く保証をして新しい家をもって親子で暮らしたい、父母達が年なので心配で ③私達も年をとっていくのに、いつになったら保しようの問題がかいけつが出来ない事が残念です ④結果が出ているのに（高い除染）いつまでもやっているのがわからない（長泥です）
50代	女性	長泥	土地の問題で賠償補償はすみやかに早くしてほしい、仮設ではいきがつかまってしまふ、何人かの人なくなっている、つぎは私ではないかと心配しながら住んでいる

年齢	性別	居住区	記述内容
50代	女性	二枚橋・須萱	震災で避難生活を余儀なくされ、ふるさとを離れざるを得ず、いつ帰れるかわからず不安、心配のつきない毎日を送っています。地域の為と必死で精一杯働いていた夫も、志半ばで旅立つ等、信じられない現実を泣き泣き受け入れがたく思い、今やっと前を見つめることができるようになりました。夫は私達家族の心の中に生きているから頑張れます。地域復興の為、自分に出来ることを探し家族とともにこれからも頑張りたいと思っています。「言うは安し行なうは難し」国、村でも皆の声を聞いて動いてください。実行あるのみだと思えます。
50代	男性	宮内	村長は村民のいけんを聞いたふりで聞いていない 村野議員は村長の生徒のようなもの完全に騙されてしまっている、よって村の方向性はあぶないし、将来ビジョンもあるのか！ もっと言いたい事があるが書き切れないので。
40代	男性		賠償額（精神的苦痛）は双葉郡より低くては困る。理由、双葉郡は原子力発電を喜んで誘致した住民たちである。その住民が近くの住民を苦しめていたのだから、賠償額は双葉町民よりも多くなって当然だ。
60代	男性	小宮	村長、村議会は帰村ありきで事を進めている様です、化学、科学にたずさわる学者、先生の多くは除染してもまた元に戻ると言う言葉が多い様です。帰村しても生計をどうゆうふうにしたてるのか。食べる事も、売る事も（生産）出来ない所で暮らせるのか、もう少し、村長も議員の先生方も、村民の広い意見に耳を傾けてほしい、特に村長ワンマンすぎる、きれい事ではすまないよ。
70代	男性		アンケートやってくれてありがとう
50代	男性	飯樋町	どの様な方向が良いのか、山林の除染をどうするのか、きちんと方向性を出してから、除染を行なうべき、除染そのものが無駄なもの、一定の企業の利潤にならないように。
			除染策は判断の誤りです、人が住めるようには除染不可能です。村の人口は千人未満になるでしょう。
			他の都道府県は1 mSV以下なのに飯館村は、なぜ20 mSV以下で帰村なのか？ 20 km圏内の方は早く避難し、飯館村は2ヶ月、3ヶ月と高線量におかれたのか（村は数値を隠したと講演活動している人、区長さんが言っていた）
			説明会のときに佐藤(長平)議員が、除染の効果がなかったとおこって言っていた。
			村は情報を隠した
			村民の意向など聞かずに村長の独断で決めている。
			村長は高線量の中、村民に草刈をさせた。
			村長には、村民を被曝させた責任を取ってほしい。 辞任したくらいでは、すまない、賠償して欲しい。
			村長を告訴して欲しい。
			村長は村を私物化している。
			現在、夫婦二人で生活をしています、将来は長男一家が飯館に帰ってくると言っていましたので安心していましたが、この状況では帰って来いとは言えないし、長男も「帰らない」と言っているので私達夫婦が飯館に戻ったとしても、その後の事を考えると不安しかありません。 私達夫婦が元気な内に、動産、不動産含めて解決しておきたい。
			“勝手ながらご苦労様です”。村民の一人です。（代々）国等へここに記載されたものを提出して下さい。
			その1：まず、アンケートを取り纏めている「新天地を求める会」の存在が多くの村民が知らない中でのアンケート協力願のようです。その会がどんな会なのか、又会が求めようとする趣旨が4行だけでは理解できません。そんな中でのアンケートである事を国に伝えて下さい。
			その2：政経東北さまの協力、誠にありがたいのかな？私には、わかりません。政経東北ってどんな組織なのですか。判りませんので村民にわかり易く説明して下さい。それからアンケートにして下さい。
			その3：貴会がアンケートを取る前に、村民集会を呼びかけ、主体となる村民で会を作ってからアンケートを取ったら如何ですか。私も参加します。
			その4：この様に行政に対しての不満の様なもの、末端の行政に重くのしかかっていることを国に伝えて下さい。
			その5：全アンケート結果について「飯館村村民各位」宛てに報告下さい。
			アンケート趣旨は大変良いと思います。が、私は“新天地を求める会”なる会の名称を始めて知りました。又、今回のアンケート協力分の中に会の代表者や活動趣旨等不明な点が多く、残念ながら協力は出来ません。 ただし、私も、今の村や議会議員の取り組み方や方針に納得していない一人です。あまりにも村民の生命を軽く考えているのではないかと思います。“産業より命です”

年齢	性別	居住区	記述内容